

平成20年度

事業報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日

財団法人 日本ソフトテニス連盟

【 目 次 】

平成20年度 事業報告書

第1 事業概況

1 選手強化育成に関する事業	1～3
2 指導者養成に関する事業	3～6
3 地域グループに関する事業	6
4 国内競技会に関する事業	6
5 地域における競技会に関する補助事業	6
6 公認審判員制度に関する事業	6～7
7 技術等級制度に関する事業	7～8
8 用具・施設の公認に関する事業	8
9 広報に関する事業	8
10 各種表彰の実施	9～20
11 国際競技会への代表選手団等の派遣	21～23
12 国際普及の促進に関する事業	23～24
13 国際大会の開催促進に関する事業	25

第2 庶務事項

1 評議員会に関する事項	26
2 理事会に関する事項	26～28
3 専門委員会に関する事項	28～30
4 理事・監事・評議員・専門委員・顧問・参与・職員に関する事項	31～39
5 会員登録制度の実施に関する事項	39
6 分担金に関する事項	39～41
7 助成金・補助金等に関する事項	41
8 寄付金・協賛金に関する事項	42
9 傷害補償制度の給付金に関する事項	42
別表1～4(大会一覧・審判認定者数・技術認定者数・会員登録集計表)	43～48

平成20年度事業報告書

第1 事業概況

1. 選手強化育成に関する事業

(1) ナショナルチームの強化合宿を次のとおり実施した。

性別	回数	実施期日	参加者(名)		会場
			スタッフ	選手	
男子	①	平成20年4月24日～4月29日	3	17	三重県・四日市市
	2	平成20年6月3日～6月8日	3	17	三重県・四日市市
	③	平成20年6月27日～7月2日	3	10	広島県・広島市
	4	平成20年9月11日～9月16日	3	6	広島県・広島市
	5	平成20年10月1日～10月6日	3	6	韓国・聞慶市
	6	平成21年3月3日～3月7日	3	20	三重県・四日市市
女子	①	平成20年4月7日～4月14日	4	17	広島県・広島市
	2	平成20年6月15日～6月20日	3	14	広島県・広島市
	③	平成20年6月27日～7月2日	4	10	広島県・広島市
	4	平成20年9月11日～9月16日	4	8	広島県・広島市
	5	平成20年10月1日～10月6日	4	6	韓国・聞慶市
	6	平成21年2月19日～2月24日	3	13	三重県・四日市市

(注1) 男子・女子ともに第5回の合宿は、第6回アジアソフトテニス選手権大会に向けて、大会会場での日本代表選手団の合宿である。

(注2) 第3、4回の合宿は、男女合同合宿である。

(注3) ○印は(財)日本オリンピック委員会の委託事業(4,140,000円)である。

(2) 全日本アンダーチーム(U-21、U-18、U-14)の強化合宿を次のとおり実施した。

性別	カテゴリー	実施期日	参加者(名)		会場
			スタッフ	選手	
男子	U-21	平成20年4月24日～4月29日	3	9	三重県・四日市市
	U-21	平成21年3月3日～3月7日	3	17	三重県・四日市市
	U-18	平成20年8月20日～8月24日	3	18	千葉県・千葉市
	U-18	平成21年3月3日～3月7日	3	21	三重県・四日市市
	U-14	平成20年6月1日～6月6日	3	20	三重県・四日市市
	U-14	平成21年3月3日～3月7日	3	19	三重県・四日市市

性別	カテゴリー	実 施 期 日	参加者（名）		会 場
			スタッフ	選手	
女子	U-21	平成20年6月15日～6月20日	3	12	広島県・広島市
	☆ U-21	平成21年2月19日～2月24日	3	17	三重県・四日市市
	U-18	平成20年4月26日～4月29日	3	18	三重県・四日市市
	U-18	平成20年10月10日～10月13日	3	13	東京都・北区
	☆ U-18	平成21年2月19日～2月24日	3	21	三重県・四日市市
	U-14	平成20年8月23日～8月26日	3	20	東京都・杉並区
	U-14	平成20年10月10日～10月13日	3	20	東京都・北区
	☆ U-14	平成21年2月19日～2月24日	3	20	三重県・四日市市

（注3）☆印は、日本スポーツ振興センターの委託事業（2,700,000円）である。

（3） 強化スタッフを次のとおり各種大会に派遣した。

大 会 名	派 遣 者
アジア選手権大会予選会	西田豊明 神崎公宏 斉藤広宣 上松明裕
	中本裕二 若梅明彦 安達和紀 井口鉄郎
	小野寺 剛
全日本シングルス選手権大会	斉藤広宣 上松明裕 中本裕二 若梅明彦
全日本小学生選手権大会	古賀一人
全日本学生選手権大会	篠邊 保 井口鉄郎
全国中学校大会	塩田孝一 岡村勝幸 野口英一
日韓中ジュニア交流競技会	神崎公宏
全日本ジュニア選手権大会	小野寺 剛 中本和穂
全日本選手権大会	西田豊明 斉藤広宣 上松明裕 中本裕二
	若梅明彦 篠邊 保 安達和紀 井口鉄郎
	中本和穂 小野寺 剛 小峯秋二
全国小学生大会	岡村勝幸

(4) 競技者育成プログラムの推進事業

① Step 1～Step 2 は各支部毎に開催した。

② Step 3 (U-14・U-18/男・女) を下記のとおり開催した。

ブロック名	期 日	参加選手数	各支部代表	カテゴリ別 指導者	ブロック 運営委員	データ 管 理	日本連盟 運営委員	日本連盟 強化委員	総 計
北海道・東北(宮城・仙台市)	8/29~31	1 6 8	5	2 8	4	4	1	1	2 1 1
関 東(埼玉・熊谷市)	9/12~14	1 8 6	8	3 2	4	4	1	1	2 3 6
北信越(新潟・新潟市)	8/29~31	1 2 0	5	2 0	4	4	1	1	1 5 5
東 海(三重・四日市市)	8/25~27	9 6	4	1 6	4	4	1	1	1 2 6
近 畿(和歌山・和歌山市)	8/29~31	1 4 4	6	2 4	4	4	1	1	1 8 4
中 国(広島・三次市)	9/13~15	1 1 8	5	2 0	4	4	1	1	1 5 3
四 国(香川・高松市)	8/29~31	9 4	4	1 6	4	4	1	1	1 2 4
九 州(熊本・熊本市)	9/12~14	1 9 2	8	3 1	4	4	1	1	2 4 1
計		1 1 1 8	4 5	1 8 7	3 2	3 2	8	8	1 4 3 0

③ Step 4 「全日本U-14・18・21選考会及び強化練習会

兼第3回ソフトテニスジュニアジャパンカップ」を下記のとおり開催した。

期 日：11月22日～23日(選考会及び強化練習会)

11月24日～25日(第3回ジュニアジャパンカップ)

会 場：宮崎市生目の杜運動公園テニスコート

選 手：U-14(男子：36名・女子：36名)計72名

U-18(男子：38名・女子：44名)計82名

U-21(男子：32名・女子：40名)計72名

指 導 者：24名(各カテゴリーの男女別に4名)

運営委員：26名

競技委員：40名

2. 指導者養成に関する事業

(1) 平成20年度指導者研修会として、昨年に引き続き各支部より小学生・中学生・高校生指導者の代表各1名が一堂に会し、指導者縦横の連携とブロック間の情報を共有する目的で開催した。

・期 日：平成21年2月21日(土)～2月22日(日)

・会 場：サンルートプラザ新宿

・参加者：147名(支部代表=136名、スタッフ=11名)

【研修内容】

1) 2月21日(土) 受付=12:30～

・全体会：13:00～13:30

進行：本田茂雄（生涯スポーツ委員会委員長）

あいさつ：笠井達夫（専務理事）

参加者紹介、諸連絡

講演 ①「競技者育成プログラム3年を経過して」（講師：野際照章氏）

研修会目的「中・高校部活動部員増加対策」（趣旨説明：津田 誠氏）

・分科会：A＝15：15～16：45 B＝16：55～17：30

分科会A：小・中・高指導者合同－8ブロック別）

主要テーマ：「競技者育成プログラムの各ブロックにおける課題」

「中→高→大→社会人へと各層卒業後の競技人口減少の対策」

分科会B：小学生・中学生・高校生指導者別の3部会

主要テーマ：連絡調整及び現状の課題について

①小学生：シングルス導入、全国小学生大会、審判・技術の資格取得等

②中学生：シングルス導入、団体戦の編成、ジュニア審判、ゼッケン、大会引率等

③高校生：小・中・高の連携、シングルス導入、競技人口減少の現状把握等

2) 2月22日(日)

・全体会：9：00～10：45 分科会報告

8ブロックの分科会報告

①各ブロック共、ステップ1は未実施。ステップ2は、ステップ3に合わせ

国体予選、強化練習会等の中で実施している状況が多く見られ、今後の課題である。

②競技人口の減少の現状把握は、スポーツ少年団活動の活発化、中学校部活（全入制）と指導者対策、高校への継続は中高連携が重要

閉 会（12：00～12：15）

専務理事の閉会のあいさつと諸連絡

解 散（12：15～）昼食後に解散

(2) (財)日本体育協会公認上級コーチ養成専門科目講習会

1) 日 程 : 12月20日(土)～22日(月)

2) 会 場 : 千葉県白子町「サニーインむかい」

3) 受 講 者 : 11名

【講習内容の概要】

・基礎理論 ①「ソフトテニスのコーチング理論」 (表)

②「ソフトテニスのメンタルトレーニング」 (石井)

③「国際競技力向上に関する情報収集と分析法」 (阿部)

・指導実習 ①「ソフトテニスの作戦・戦術論」 (表・石井)

②「ソフトテニスの健康管理と安全対策」 (川上)

③「指導計画の作成＝ナショナルチームのディスカッション
プログラム」 (石井・福原)

- ④「指導計画の作成＝ナショナルチームのディスカッション
プログラム」 (竹田)
- ・実 技 ①「ソフトテニスの実戦技術1、ベースラインプレーヤー」 (北本・竹田)
 ②「ソフトテニスの実戦技術2、ネットプレーヤー」 (小野寺・石井)
 ③「ソフトテニスの実戦技術3、コンビネーション技術」 (中本・石井)
 ④「ソフトテニスの実戦技術4、シングルス」 (若梅・石井)
- ・検定試験 (石井)

(3) (財)日本体育協会公認コーチ養成専門科目講習会

1) 日程 (前期) : 8月30日(土)～31日(日)

(後期) : 12月20日(土)～22日(月)

2) 会 場 : 千葉県白子町「サニーインむかい」

3) 受 講 者 : 43名

【講習内容の概要】 ①＝前期 ②＝後期 ()＝講師

- ・基礎理論 ①「ソフトテニスの現状と課題」 (笠井)
 ①「ソフトテニスの健康管理と安全対策」 (永井)
 ①「アンチ・ドーピング活動の実際」 (永井)
 ①「ソフトテニスの技術指導理論」 (北本)
 ①「ソフトテニスのルール・審判法」 (今井)
 ①「ソフトテニスのバイオメカニックス」 (井田)
 ②「ソフトテニスのコーチング理論」 (石井)
 ②「ソフトテニスの生理学」 (水野)
 ②「ソフトテニスのトレーニングの理論」 (川上)
 ②「ソフトテニス選手の心理的サポート」 (立谷)
 ②「ソフトテニス選手の栄養サポート」 (川野)
- ・指導実習 ①「ソフトテニスの現場における救急処置法」 (永井・福原)
 ①「指導実習ディスカッションプログラム」 (北本)
 ②「中級者・上級者の応用技術指導法」 (表・石井)
 ②「指導計画の実施・評価」 (石井)
 ②「ソフトテニスの実戦技術指導法」 (北本・福原)
 ②「指導計画の作成ディスカッションプログラム」 (石井・福原)
- ・実 技 ①「ソフトテニスの実戦技術1、ベースラインプレーヤー」 (北本・福原)
 ①「ソフトテニスの審判法」 (今井・石井)
 ①「実践的コーディネーショントレーニング」 (石井・紅媒)
 ②「ソフトテニスの実戦技術2、ネットプレーヤー」 (野口・福原)
 ②「ソフトテニスの実戦技術3、コンビネーション」 (中本・福原)
 ②「ソフトテニスの実践技術4、シングルス」 (上松・福原)
- ・検定試験 (西田)

(4) 指導者バンクの整備

競技者育成プログラムの推進等のため日本連盟として指導者を確保する必要から、各支部の推薦を受けた指導者バンクを整備している。

なお、地域における普及活動を支援するための各支部の指導者バンクも整備している。

(5) 地域スポーツ指導者養成事業

ア 指導員養成講習会専門科目開催事業 15会場 実施都道府県（青森県、岩手県、東京都、神奈川県、山梨県、富山県、滋賀県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、広島県、愛媛県、高知県、長崎県）

イ 上級指導員養成講習会専門科目開催事業 1会場 実施都道府県（大阪府）

3. 地域グループ育成に関する事業

各支部に対し会員登録料（一般の20%、小学生の50%、中学生の20%、高校生の10%、高専の10%）を還元し、地域クラブ・ジュニアクラブの育成等の充実を図った。

また、各支部に対し中学生大会、レディース大会、ソフトテニス週間、指導者バンクの補助を行った。

4. 国内競技会に関する事業

別表1のとおり諸大会を実施した。

（注）別表1（P43～45）のうち、

全日本選手権大会はスポーツ振興基金の助成（1,500,000円）あり。

5. 地域における競技会に関する補助事業

9地区選手権大会、9地区高等学校選抜大会、10地区中学校選手権大会、壮年東西対抗大会、超壮年東西対抗大会、全日本学生同好会大会の開催に対して補助を行った。

6. 公認審判員制度に関する事業

公認審判員の認定を次のとおり行った。

（数値：名）

マスターレフェリー		64
マスターアンパイヤー		38
1級	新規	35
	更新	190
2級	新規	4,699
	更新	6,384
	高校生	14,996
	ジュニア移行	3,582
ジュニア		29,094
計		59,082

（注）都道府県別認定者掲載数は別表2（P46）に掲載

参考：過去5年間の実績

(数値：名)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
マスターレフェリー	54	88	94	46	37
マスターアンパイヤー	0	29	38	56	38
1 級	410	415	350	289	267
2 級	9,657	10,322	9,956	9,411	10,321
高校生	14,533	20,246	18,344	18,086	19,275
ジュニア	11,931	10,787	16,034	18,373	23,453
計	36,585	41,887	44,816	46,261	53,391

(3) 1級審判員の検定会と研修会を、次のとおり実施した。

	実 施 期 日	会 場	参加者(名)
検 定 会	平成20年12月27日～28日	グリーンアリーナ神戸	41
	平成21年1月10日～11日	東京体育館	41
	平成21年1月31日～2月1日	沖縄県 宜野座高等学校	8
研 修 会	平成21年12月14日	新潟県 上越教育プラザ	15
	平成21年1月18日	岡山県 備前市市民体育館	33
	平成21年1月18日	徳島県 徳島市B&G館センター	27
	平成21年1月25日	群馬県 安中スポーツセンター総合体育館	30
	平成21年1月31日～2月1日	沖縄県 宜野座高等学校	7
	平成21年2月1日	青森県 十和田市総合体育センター	25
	平成21年2月1日	三重県 鈴鹿スポーツガーデン	29
	平成21年2月1日	鹿児島県 チェスト小鶴ドーム	11
	平成21年2月15日	大阪府 大正スポーツセンター	38
	平成20年11月9日	北海道 北翔大学体育館	10

(4) ソフトテニスハンドブック21, 912冊、ジュニア審判マニュアル28, 323冊、

採点票4, 658冊、オーダー票1, 080冊、イエローカード、他180枚を販売した。

7. 技術等級制度に関する事業

(1) 名誉指導員4名を認定した。

参考：過去5年間の実績

(数値：名)

年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
人 数	243	79	2	6	5

(2) 技術等級の認定を次のとおり行った。

(数値：名)

等 級	マスター	E X	S-EX	S P	S-SP	1 級	2 級	3 級	4 級	計
申 請	2	84	18	518	16	509	1,429	2,704	3,872	9,152

(注) 都道府県別認定者数は別表 3 (P 47) に掲載

参考：過去 5 年間の実績

(数値：名)

年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
人 数	6,130	6,389	5,788	5,415	6,244

8. 用具・施設の公認に関する事業

(1) ラケットの証紙 420,850 枚 ネット証布 2,700 枚を販売した。

参考：過去 5 年間の実績

(数値：枚)

年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
ラケット証紙	498,070	493,115	445,795	409,080	418,290
ネ ッ ト 証 布	4,200	2,800	3,200	2,800	3,200

(2) 4 社 4 4 種類のラケットを公認した。

9. 広報に関する事業

(1) 機関誌「ソフトテニス」を発行（毎月 1 回）

購読者数 支部購読 1,423 名 個人購読 430 名

(2) 第 63 回全日本選手権大会（青森市）が NHK 教育テレビで、前年に引き続いて放送された。

(3) 平成 20 年度 大会記録集を作成し、支部・報道機関等へ配布した。

(4) インターネットのホームページを継続した。

URL : <http://www.jsta.or.jp>

E-mail: info@jsta.or.jp

(5) 動画配信「各種大会等の動画をインターネット上に配信」

日本ソフトテニス連盟、各支部連盟が収録した大会や研修会等の映像を配信している。

「日本連盟 TV = 平成 19 年 5 月スタート、各支部 = 平成 20 年 1 月より順次スタート、

（3 月末現在 = 47 支部・学連が開局済み）」

(6) 日本ソフトテニス連盟ケータイ・ホームページを開局（平成 21 年 2 月 2 日）した。

大会開催情報、試合結果レポート、レッスン動画、ルールクイズ等の情報を提供している。

10. 各種表彰の実施

- (1) 平成20年12月6日の第6回アジアソフトテニス選手権大会祝勝会に先立って、平成20年度の表彰式を執り行い、本部功労者の藤原伸二（理事）、宮下恭子（理事）、和歌浦信雄（理事）が表彰盾を、支部功労者を代表して佐藤健司（東京都）、優良団体を代表し萬 正一（秋田県）、最優秀選手を代表し堀越敦子（広島県）に海部俊樹会長より賞状等が授与された。表彰の内訳は、次のとおりである。

本部功労者 4名

支部功労者 89名

優良団体 43団体

ランキング 434名

最優秀監督、優秀監督 各10名

最優秀選手、優秀選手、敢闘選手 男女各2名

読売スポーツ賞 1ペア

JOCジュニア・オリンピックカップ最優秀選手（男女各1名）

(2) 祝勝会

第6回アジアソフトテニス選手権大会祝勝会は100余名の参加を得て、女子ダブルス上原絵里・平田清乃ペアの金メダル獲得を祝った。

- | | |
|----------|------|
| 2. 支部功勞者 | 別紙参照 |
| 3. 優良団体 | 別紙参照 |
| 4. 優秀監督 | |

5. 優秀選手

最優秀選手	男 子	鹿島 鉄平・塩寄 弘騎 (早稲田大学)
	女 子	佐々木 舞・堀越 敦子 (NTT 西日本広島)
優秀選手	男 子	松口 友也・望月 大輝 (ヨネックスクラブ・明電舎)
	女 子	中川 静香・阿部 悠梨 (ナガセケンコー)
敢闘選手	男 子	中堀 成生・高川 経生 (NTT 西日本広島)
	女 子	杉本 瞳・森原 可奈 (東芝姫路)

- 男子 林田 和樹 (高田商業高等学校)
女子 横山 温香 (横須賀中学校)

平成20年度 支部功労者・優良団体

	支 部 名	支 部 功 労 者	支 部 功 労 者	優 良 団 体
1	北 海 道	吉田 辰雄	石井 文夫	新日鉄室蘭ソフトテニス部
2	青 森	小松 明夫	三浦 キヨ子	ワントリー・ソフトテニスクラブ
3	岩 手	小田島 秀一	伊藤 義隆	金ヶ崎町ソフトテニス協会
4	宮 城	渡辺 博	遠藤 しく	佐沼高等学校ソフトテニスクラブ
5	秋 田	袴田 文雄	東海林 裕晴	大曲ジュニアソフトテニスクラブ
6	山 形	小林 トミ子	—————	山形大学ソフトテニス部
7	福 島	志田 光夫	佐藤 学	J R 東日本いわき
8	茨 城	田口 均	国谷 久米子	勝田ソフトテニスクラブ
9	栃 木	露田 昇	馬場 正明	宇都宮文星女子高等学校
10	群 馬	柿沼 勝	篠原 隆生	前橋 J T C
11	埼 玉	武川 征一郎	森田 倫子	東山クラブ
12	千 葉	崎山 廣和	廣橋 實	佐倉ジュニアソフトテニスクラブ
13	東 京	佐藤 健司	横山 隆二	若月組
14	神 奈 川	児島 瑞夫	久保 為彦	東陵クラブ
15	山 梨	棚原 光男	里吉 孝夫	若草ソフトテニスクラブ
16	新 潟	服部 知加子	和歌浦 京子	荒川ソフトテニスクラブ
17	長 野	筒井 通	待井 香苗	長野 J S T C
18	富 山	大黒 克己	坂林 恭行	南砺市立吉江中学校ソフトテニス部
19	石 川	真島 仁志	大桑 晴雄	加賀グリーンクラブ
20	福 井	田中 勝見	松尾 幸男	敦賀市ソフトテニススポーツ少年団
21	静 岡	石川 延房	服部 博行	宮フレンド
22	愛 知	本田 峰雄	羽田野 弘子	碧南市ソフトテニス協会
23	三 重	仲 芳輝	鳥羽 敬子	大台ソフトテニス協会
24	岐 阜	安田 敏明	中村 康典	東濃ソフトテニス連盟
25	滋 賀	丸山 徹	—————	—————
26	京 都	新庄 直	所 貞吉	八幡ソフトテニススポーツ少年団
27	大 阪	井口 修子	友谷 往弘	ぎんなんクラブ
28	兵 庫	鎌田 節子	橋本 隆一	淡路クラブ
29	奈 良	新子 智子	中村 金一	一条高等学校
30	和 歌 山	田中 洋次	藤田 康文	和歌山北高等学校ソフトテニス部
31	鳥 取	田中 一雄	安達 仁美	—————
32	島 根	加藤 裕	—————	出雲市立大社中学校男子ソフトテニス部
33	岡 山	久戸瀬 浩一	茅原 秀志	富山ソフトテニスクラブ
34	広 島	大前 秀樹	右近 義信	広島土曜クラブ
35	山 口	関 世紀子	岩崎 武夫	周南市ソフトテニス連盟
36	徳 島	小原 静香	堀貫 一美	山川中学校
37	香 川	川本 往立	—————	城乾クラブ
38	愛 媛	津吉 茂	井関 伊知翁	愛媛県レディースソフトテニス協会
39	高 知	高橋 努	生田 悟士	高知市立青柳中学校ソフトテニス部
40	福 岡	大熊 隼	小林 康雄	サンデークラブ
41	佐 賀	岩田 興三	宮崎 久子	—————
42	長 崎	前道 義幸	江星 喜美	三菱重工株式会社長崎造船所ソフトテニス部
43	熊 本	山中 安樹	山口 尚久	T O D
44	大 分	斎藤 加代子	—————	—————
45	宮 崎	佐藤 文広	五條 博隆	旭化成女子ソフトテニス部
46	鹿 児 島	田丸 保夫	岩崎 節子	白球会
47	沖 縄	岸本 清	伊波 豊	名嘉病院軟式庭球倶楽部
合 計		89 名		43 団体

平成20年度 ソフトテニスランキング

総 合 男 子				総 合 女 子			
1	鹿 島 鉄 平 塩 寄 弘 騎	学 連	早稲田大学	1	佐々木 舞 堀越 敦子	広 島	NTT西日本広島
2	松 口 友 也 望 月 大 輝	東 京 静 岡	ヨネックスクラブ 明電舎	2	中 川 静 香 阿 部 悠 梨	東 京	ナガセケンコー
3	中 堀 成 生 高 川 経 生	広 島	NTT西日本広島	3	杉 本 瞳 森 原 可 奈	兵 庫	東芝姫路
4	稲 積 京之介 井 口 雄 一	学 連	日本体育大学	4	澤 邊 好 美 刀 祢 彩 子	学 連	日本体育大学
4	土井内 陽介 今 村 義 美	香 川	なかよしクラブ	5	奥村 すずな 嘉 数 美 玖	福 岡	中村学園女子高等学校
6	石 川 裕 基 中 本 圭 哉	学 連	中央大学 早稲田大学	5	埴 田 光 理 大 庭 彩 加	広 島	NTT西日本広島
7	岩 本 康 太 山 田 拓 未	宮 崎 徳 島	スマッシュイグチ 大神子病院	5	上 原 絵 里 平 田 清 乃	東 京	ナガセケンコー
8	阪 口 善 広 柴 田 章 平	学 連	同志社大学	8	有 田 杏 実 中 西 裕 子	兵 庫	東芝姫路
9	浅 川 陽 介 香 川 大 輔	東 京 神 奈 川	東 京 ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン 専 門 学 校 厚木市役所	8	頭 本 志 穂 高 塚 み な み	京 都	ワタキューサンライフ
10	水澤 悠 太 森 本 英 揮	広 島	NTT西日本広島	10	有 田 翔 子 佐 藤 那 帆	学 連 京 都	天理大学 サンライフ
10	堀 晃 大 岩 崎 圭	広 島	NTT西日本広島				
10	世 利 卓 史 越 智 大 輔	学 連	同志社大学				

社 会 人 男 子				社 会 人 女 子			
1	松 口 友 也 望 月 大 輝	東 京 静 岡	ヨネックスクラブ 明電舎	1	杉 本 瞳 森 原 可 奈	兵 庫	東芝姫路
2	土井内 陽介 今 村 義 美	香 川	なかよしクラブ	2	頭 本 志 穂 高 塚 み な み	京 都	ワタキューサンライフ
3	中 堀 成 生 高 川 経 生	広 島	NTT西日本広島	3	埴 田 光 理 大 庭 彩 加	広 島	NTT西日本広島
3	友 光 正 志 小 宮 剛	山 口	山口教員クラブ	3	中 川 静 香 阿 部 悠 梨	東 京	ナガセケンコー
5	森 博 朗 日 野 聖 悟	香 川	尽誠高教員クラブ FAS	5	植 松 奈 美 端 地 ま ど か	京 都	ワタキューサンライフ
5	岡 村 正 和 久 野 智 規	山 口	宇部興産	5	長 奈 津 子 渡 邊 晶 子	東 京	ヨネックス
5	岩 永 淳 足 利 剛 平	広 島 岡 山	NTT西日本広島 クラレ岡山	5	上 原 絵 里 平 田 清 乃	東 京	ナガセケンコー
5	吉 川 博 之 村 田 正 徳	山 口	宇部興産	5	松 田 彩 恵 子 南 下 一 美	京 都	京都中央信用金庫

成 年 男 子				成 年 女 子			
1	石 橋 孝 一 花 井 伸 幸	京 都	京都市役所	1	寺 田 祥 子 山 形 扶 美 代	三 重 大 阪	五十鈴クラブ ファニー
2	宇 津 木 智 白 本 義 継	神 奈 川	せせらぎクラブ 横浜ドリームズ	2	山 東 美 夕 紀 青 山 裕 子	兵 庫 奈 良	東芝ホームィクラブ TMクラブ
3	住 岡 篤 西 山 義 純	和 歌 山	青葉クラブ 関西電力和歌山	3	酒 井 貴 子 花 園 安 紀	東 京	三鷹軟庭クラブ 杉並文化クラブ
3	上 松 明 裕 本 倉 正 恭	岡 山	岡山市役所	3	永 見 慶 子 鈴 木 節 子	東 京	杉並文化クラブ 日亜化学工業

シニア男子45				シニア女子45			
1	上松 明裕 大橋 元司	岡山	岡山市役所 岡山県教員クラブ	1	五味 絹代 久富 貴美代	奈良 大阪	アドバンス 堺レディース
2	杉本 博房 山中 政人	岡山	岡山市役所 岡山何久層庭球倶楽部	2	青木 智子 角田 素子	大阪 兵庫	箕面サングリーン 今津クラブ
3	黒岩 真次 鹿島 庄一郎	宮崎	広瀬クラブ 都城商業高校OB	3	上山 親子 藤井 春美	大阪 奈良	ファニー TMクラブ
3	篠邊 保 村上 泰夫	愛知 静岡	東邦ガス 静岡商友クラブ	3	近藤 貴予 落合 千春	東京	武蔵野クラブ 台東グリーンクラブ

シニア男子50				シニア女子50			
1	藤原 潔志 西 康宏	岡山	岡山市役所 岡山南高クラブ	1	宮崎 早苗 鈴木 帝子	熊本 大阪	松橋クラブ 吹田クラブ
2	中野 大 田中 洋次	和歌山	教友クラブ 和歌山県庁	2	梅野 千江子 坂東 あつみ	奈良 和歌山	奈良クラブ LCC
3	北川 信治 山田 健一	石川	NTT西日本金沢 加賀グリーンクラブ	3	三松 典子 桑園 礼子	大阪 熊本	東大阪アミー 松橋クラブ
3	甲斐 孝久 松村 俊介	福岡 熊本	福岡クラブ 松橋クラブ	3	江利角 富美子 安達 伸子	大分	スポーツマンシップ

シニア男子55				シニア女子55			
1	木本 正之 金沢 秀夫	神奈川 東京	湘南クラブ 国分寺クラブ	1	藤原 芳子 柳下 久美子	東京	府中ソフトテニス 鶴川クラブ
2	緒方 宣久 荒川 周一郎	兵庫 岡山	新日鉄広畑 JFE西日本ソフトテニス	2	寺門 恵子 石井 啓子	茨城	すぴりっと
3	福谷 道明 高田 隆行	大阪	箕面クラブ 吹田クラブ	3	中田 三千恵 石橋 美和子	東京	朝日生命クラブ
3	安達 和紀 直原 隆司	鳥取 広島	城山クラブ 広友会	3	尾張 由美 岩原 慶子	愛知	岡崎レディース

シニア男子60				シニア女子60			
1	倉田 基康 田中 榮明	岡山	岡山南高クラブ	1	大川 京子 今西 敏子	千葉	市原エイティ 千葉クラブ
2	岩島 典男 浪岡 孝一	千葉	中台クラブ JFE千葉	2	秋山 千代子 渡辺 利子	神奈川	太陽クラブ 御所見クラブ
3	木藤 勝敏 東 好顕	大阪	大阪OB軟庭会 堺ソフトテニス連盟	3	大塚 恵美子 林 孝江	群馬 埼玉	高崎中央クラブ 川口クラブ
3	竹内 彪 佐々木 征己	埼玉 東京	ふじみ野OTA 板橋支部	3	吉田 芳子 木下 美江	鳥取	カナダホーム 湊山クラブ

シニア男子 6 5				シニア女子 6 5			
1	大 淵 保 夫 高 橋 邦 彦	埼 玉	川口市勤労者 上福岡クラブ	1	高 羽 邦 子 水 越 富 士 子	大 阪	堺レディース 高槻ソフトテニスクラブ
2	田 治 襄 上 野 博 造	大 阪 和 歌 山	箕面クラブ 天長クラブ	2	平 山 和 子 西 澤 早 苗	宮 崎 京 都	都城グリーン 洛南パーソンズ
3	飯 田 勝 信 岩 本 義 久	静 岡	商友クラブ 静園クラブ	3	西 山 和 子 山 田 悦 子	岡 山 大 阪	竜王テニスクラブ 東大阪アミー
3	亀 川 悟 石 黒 靖 久	岡 山 広 島	岡山南高クラブ JFEスチール	3	山 本 節 子 植 田 三 鈴	和 歌 山 大 阪	グリーンクラブ 東大阪ソフトテニス

シニア男子 7 0				シニア女子 7 0			
1	吉 田 浩 大 滝 正 栄	茨 城	水戸クラブ 日立クラブ	1	和 田 洋 子 住 友 康 江	兵 庫	宝塚クラブ すずらんクラブ
2	原 田 公 夫 森 本 勲	鳥 取	久松クラブ 湊山クラブ	2	関 寿 子 藤 樫 わ か 子	東 京	寿美礼クラブ 小金井テニスクラブ
3	江 夏 清 也 石 田 政 則	宮 崎 鹿 児 島	都城グリーン 日曜クラブ	3	内 海 静 枝 鈴 木 洋 子	東 京 福 島	世田谷 いわきママクラブ
3	吉 田 善 輔 上 田 隆 造	奈 良	檀原クラブ 奈良クラブ	3	村 岡 良 子 吉 津 朱 美	山 口 広 島	長門大津クラブ 福山百歳会

シニア男子 7 5				シニア女子 7 5			
1	古 正 文 男 橋 川 寛	神 奈 川	日本スポーツマンクラブ	1	福 田 久 恵 明 井 一 子	大 阪 京 都	枚方市ソフトテニス連盟 京都女子クラブ
2	峯 満 北 川 博 規	徳 島 北 海 道	阿南クラブ 北見ソフトテニス連盟	2	木 下 幸 横 木 昌 子	滋 賀 鹿 児 島	大津さざなみ イーグルクラブ
3	淵 之 上 孝 野 村 隆	鹿 児 島	谷山クラブ	3	高 橋 栄 南 川 幸 子	岡 山 愛 知	竜王クラブ すみれクラブ
3	江 夏 眞 也 山 元 正 一	宮 崎	都城グリーン				

混 合 4 5				混 合 5 0			
1	大谷 美佐 谷本 満裕	徳島	抽栄会 阿南クラブ	1	小早川 卓也 藤井 春美	奈良	橿原クラブ TMクラブ
2	安藤 美佐代 奈良部 利昭	大阪 東京	堺レディース 深川テニスクラブ	2	富田 喜彦 荻谷 さと志	愛知	三菱名古屋 一宮STA
3	磯野 晴幸 谷地 喜代子	徳島 大阪	阿南クラブ 大阪OB軟庭会	3	三吉 隆 鶴川 章子	東京	睦クラブ
3	児玉 美幸 浜口 純治	愛知	大府STA A&U S.T.C	3	石田 恵子 大神 勝喜	石川	内灘V遊クラブ 加賀グリーンクラブ

混 合 5 5				混 合 6 0			
1	土本 宣行 木村 斗水代	岡山	しらかべくらぶ 倉敷さわやか会	1	木藤 勝敏 吉村 智恵	大阪	大阪OB軟庭会
2	高橋 道子 柳下 秋久	埼玉 東京	所沢ペアート 鶴川クラブ	2	中西 敏之 片山 洋子	兵庫 大阪	神戸松風クラブ 門真市ソフトテニス連盟
3	細川 邦明 岩原 慶子	長崎 愛知	三菱重工 岡崎レディース	3	木本 正之 石井 順子	神奈川	湘南クラブ 朝比奈クラブ
3	永井 良一 石井 啓子	茨城	県庁クラブ すぴりっと	3	近藤 照明 島 幸枝	愛知	大府市STA 岡崎レディース

混 合 6 5			
1	高羽 邦子 平野 雄司	大阪	堺レディース 南大阪ソフトテニスクラブ
2	辻井 平三 山田 悦子	大阪	ゴーセンクラブ 東大阪アミー
3	脇田 和代 高橋 邦彦	埼玉	大宮スピン 上福岡クラブ
3	山本 節子 上野 博造	和歌山	グリーンクラブ 天長クラブ

ジュニアダブルス1部男子				ジュニアダブルス1部女子			
1	荒尾 大輔 荒木 翔	奈良	高田商業高等学校	1	横山 温香 鳥 養 和	愛知	横須賀中学校
2	大熊 友也 川尻 鈴ノ介	埼玉	川越東高等学校	2	杉本 礼 大崎 友美	福岡	中村学園女子高等学校
3	林田 和樹 巽 慎也	奈良	高田商業高等学校	3	田中 真希子 結城 彩佳	神奈川	日大藤沢高等学校
3	高橋 慶次 佐々木 恒登	宮城	東北学院中学校	3	加瀬 祐佳 近藤 めぐみ	秋田	山王中学校

ジュニアダブルス2部男子				ジュニアダブルス2部女子			
1	満屋 貴樹 中本 圭哉	学連	早稲田大学	1	中野 優 一柳 明美	学連	東京女子体育大学
2	石川 裕基 岩崎 拓斗	学連	中央大学 明治大学	2	深澤 昭恵 大槻 麗	広島	広島翔洋高等学校
3	眞野 泰志 善野 功太	岡山	岡山理科大学附属 高等学校	3	奥村 すずな 嘉数 美玖	福岡	中村学園女子高等学校
3	村上 雄人 黒羽 祥平	学連	愛知学院大学 早稲田大学	3	榎本 有花 石田 菜摘	和歌山	和歌山信愛女子短期 大学附属高等学校

ジュニアシングルス1部男子				ジュニアシングルス1部女子			
1	林田 和樹	奈良	高田商業高等学校	1	横山 温香	愛知	横須賀中学校
2	巽 慎也	奈良	高田商業高等学校	2	長谷部 美佳	群馬	高崎健康福祉大学 高崎高等学校
3	内山 睦基	奈良	高田商業高等学校	3	田中 真希子	神奈川	日大藤沢高等学校
3	高橋 慶次	宮城	東北学院中学校	3	加瀬 祐佳	秋田	山王中学校

ジュニアシングルス2部男子				ジュニアシングルス2部女子			
1	緒方 寛和	学連	関西学院大学	1	安川 真璃子	学連	早稲田大学
2	鹿島 鉄平	学連	早稲田大学	2	榎本 有花	和歌山	和歌山信愛女子短期 大学附属高等学校
3	荻野 光彦	宮城	東北高等学校	3	奥村 すずな	福岡	中村学園女子高等学校
3	増田 健人	三重	三重高等学校	3	沼口 菜生	学連	青山学院大学

男 子 シ ン グ ル ス				女 子 シ ン グ ル ス			
1	玉 川 裕 司	学 連	中京大学	1	澤 邊 好 美	学 連	日本体育大学
2	篠 原 秀 典	東 京	日体桜友会	2	柴 崎 由 佳	兵 庫	東芝姫路
3	長 江 光 一	学 連	早稲田大学	3	東 田 早 代	兵 庫	東芝姫路
3	岩 本 康 太	宮 崎	スマッシュイグチ	3	大 庭 彩 加	広 島	NTT西日本広島
5	浅 川 陽 介	東 京	東京SR専門学校	5	熊 鳥 祐 子	広 島	NTT西日本広島
5	宮 下 裕 司	兵 庫	姫路アニマルズ	5	佐 々 木 舞	広 島	NTT西日本広島
5	稲 積 京 之 介	学 連	日本体育大学	5	堀 越 敦 子	広 島	NTT西日本広島
5	柴 田 章 平	学 連	同志社大学	5	杉 本 瞳	兵 庫	東芝姫路

大 学 男 子				大 学 女 子			
1	世 利 卓 史 越 智 大 輔	学 連	同志社大学	1	澤 邊 好 美 刀 祢 彩 子	学 連	日本体育大学
2	稲 積 京 之 介 井 口 雄 一	学 連	日本体育大学	2	宮 代 恵 実 江 尻 あ ゆ み	学 連	東京女子体育大学
3	香 川 直 人 日 野 智 章	学 連	日本体育大学	3	小 野 有 紀 中 川 佳 奈 美	学 連	日本体育大学
3	緒 方 貴 浩 柴 田 泰 輔	学 連	早稲田大学	3	新 田 久 里 子 田 岡 真 衣	学 連	青山学院大学
5	阪 口 善 広 柴 田 章 平	学 連	同志社大学	5	安 川 真 璃 子 阿 部 静	学 連	早稲田大学
5	満 屋 貴 樹 長 江 光 一	学 連	早稲田大学	5	井 上 真 実 工 藤 育 美	学 連	日本体育大学
5	高 木 佑 介 大 川 戸 岳	学 連	中央大学	5	小 野 真 喜 濱 崎 美 紅	学 連	早稲田大学
5	正 岡 一 志 山 口 大 地	学 連	日本体育大学	5	中 野 優 山 下 ひ かる	学 連	東京女子体育大学

高 校 男 子				高 校 女 子			
1	中山 陽司 杉尾 卓馬	和歌山	和歌山北高等学校	1	奥村 すずな 嘉数 美玖	福岡	中村学園女子高等学校
2	荻野 光彦 南郷 周英	宮城	東北高等学校	2	石原 雅子 山本 彩加	広島	広島翔洋高等学校
3	品川 貴紀 石川 直紀	三重	三重高等学校	3	前田 飛鳥 柴田 真弓	福岡	中村学園女子高等学校
3	増田 健人 今井 快幸	三重	三重高等学校	3	塩島 有紗 多賀 菜摘	香川	尽誠学園高等学校
5	稲田 浩明 中山 裕介	岡山	岡山理科大学附属 高等学校	5	前田 優 東海 あかね	富山	高岡西高等学校
5	中村 元紀 百田 洋介	佐賀	塩田工業高等学校	5	宮下 茉実 伯井 かさね	大阪	淀之水高等学校
5	大熊 友也 川尻 鈴ノ介	埼玉	川越東高等学校	5	深澤 昭恵 大槻 麗	広島	広島翔洋高校
5	庄司 智哉 渡部 哲史	北海道	北海道尚志学園 高等学校	5	杉本 礼 大崎 友美	福岡	中村学園女子高等学校
9	善木 孝斗 楠田 将史	岡山	岡山南高等学校	9	北川 愛 岡田 博名	大阪	淀之水高等学校
9	尾山 浩章 島田 友亮	富山	高岡商業高等学校	9	西谷 美紀子 亀田 結希	石川	金沢学院東高等学校
9	下村 崇仁 有本 健志	和歌山	和歌山北高等学校	9	高砂 樹 東 穂波	宮崎	宮崎商業高等学校
9	眞野 泰志 善野 功太	岡山	岡山理科大学附属 高等学校	9	林 千絵美 富田 侑奈	京都	鳥羽高等学校
9	渡部 勇太 川平 築	沖縄	向陽高等学校	9	林 美良 岩渕 英里	三重	三重高等学校
9	和田 泰幸 植山 尚平	奈良	高田商業高等学校	9	田中 真希子 結城 彩佳	神奈川	日大藤沢高等学校
9	中村 将人 北村 拓也	佐賀	塩田工業高等学校	9	大槻 桜 石田 絵梨香	群馬	高崎健康福祉大学 高崎高等学校
9	渡邊 大貴 佐藤 祐馬	千葉	木更津総合高等学校	9	横山 花純 宮下 愛美	三重	三重高等学校

中 学 男 子				中 学 女 子			
1	石 塚 祐 成 大 津 育 人	山 形	鶴岡第一中学校	1	山 納 直 美 根 岸 香 奈	埼 玉	杉戸中学校
2	高 橋 慶 次 佐々木 恒 登	宮 城	東北学院中学校	2	加 瀬 祐 佳 近 藤 め ぐ み	秋 田	山王中学校
3	船 水 雄 太 渡 邊 祐 幸	青 森	黒石中学校	3	横 山 温 香 鳥 養 和	愛 知	横須賀中学校
3	萩 原 聖 哉 土 井 孝 志 朗	三 重	矢渕中学校	3	与 座 摩 璃 亜 小 泉 友 梨 恵	東 京	千代田女学園中学校
5	津 村 肇 安 藤 貴 大	群 馬	安中第二中学校	5	諸 橋 花 奈 佐 藤 里 美	山 形	鶴岡第三中学校
5	名 取 敬 恩 工 藤 浩 輔	秋 田	大館第一中学校	5	中 川 萌 海 河 浪 佑	岡 山	就実中学校
5	大 野 隼 豊 平久保 雄 己	和 歌 山	城東中学校	5	西 村 美 咲 生 田 祐 子	鳥 取	日南中学校
5	樋 口 大 地 伊 比 達 彦	新 潟	巻東中学校	5	正 池 沙 樹 内 山 文 乃	兵 庫	上郡中学校

小 学 男 子				小 学 女 子			
1	新 子 徹 星 野 慎 平	奈 良	T・Mクラブ	1	西 岡 真 里 華 藤 本 奈 津 美	奈 良	奈良USJ
2	古 田 尚 也 大 西 琢 澄	兵 庫	姫路ジュニアクラブ	2	藤 木 陽 奈 泉 谷 朋 香	大 阪	岸和田ジュニア
3	芝 井 幸 太 朗 西 川 凌 介	奈 良	ニューウインズクラブ	3	澤 本 瑠 衣 内 潟 香 里	石 川	河 北 台 キ ッ ズ ソフトテニスクラ ブ
3	居 軒 軍 馬 玉 置 弦 也	三 重	神内ジュニアソフトテニス クラブスポーツ少年団 井田若草ソフトテニス スポーツ少年団	3	久 山 恵 実 天 満 久 留 実	岡 山	倉敷ジュニア
5	吉 野 維 起 飯 塚 淳 一	千 葉	いすみジュニア 佐倉ジュニア	5	谷 河 七 彩 笠 井 佑 樹	和 歌 山	和歌山L. C. C
5	内 本 隆 文 丸 山 海 斗	大 阪	藤井寺ジュニア 岸和田ジュニア	5	小 松 み く 永 山 縁	福 島	西郷ソフトテニス ジュニアクラブ
5	小 西 一 輝 浦 東 寿	三 重	成川ソフトテニス スポーツ少年団	5	森 下 友 貴 尾 上 胡 桃	静 岡	阿 多 古 ジュニア ソフトテニスクラ ブ
5	斎 藤 佑 介 田 中 拓 真	山 形	長 井 市 ソフトテニス ス ポー ツ 少 年 団 鶴 岡 ソフトテニス ス ポー ツ 少 年 団	5	花 泉 美 増 田 文	和 歌 山	和歌山L. C. C

11. 国際競技大会への代表選手団等の派遣

(1) 第7回チャイニーズカップ国際ソフトテニス大会

中国・浙江台州スポーツセンターに於いて、6月9日(月)～6月12日(木)まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団 団長 小原 信幸(理事) 男子・女子監督 安達 和紀(鉦和-21野コーチ)

男子選手

女子選手

世 利 卓 史(同志社大学)

中 村 朱 里(ヨネックス株)

花 田 周 弥(同志社大学)

渡 邊 晶 子(ヨネックス株)

長 江 光 一(早稲田大学)

安 川 真 璃 子(早稲田大学)

中 本 圭 哉(早稲田大学)

伊 東 紗 希(NTT西日本・帽)

緒 方 寛 和(関西学院大学)

古 宮 茉 衣(東京女子体育大学)

村 上 雄 人(愛知学院大学)

宮 下 愛 未(東京女子体育大学)

イ 参加国 ポーランド、ハンガリー、北朝鮮、モンゴル、中華台北、日本、中国

ウ 成 績 金メダル=男女団体(国地域別対抗)、

中村・渡邊(女子ダブルス) 世利・渡邊(ミックスダブルス)

銀メダル=中本(男子シングルス) 長江・緒方(男子ダブルス)

村上・宮下(ミックスダブルス)

銅メダル=緒方(男子シングルス) 中本・古宮(ミックスダブルス)

(2) 第4回ロシア国際ジュニア大会「バイカルカップ」

ロシア連邦・ブリヤート共和国に於いて、7月8日(火)～13日(日)まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 選手団 団長 神 鳥 泰 次(理事) 庶務 片岡 新平(広島県連盟)

監督 岡村 勝幸(鉦和U-14野監督)

男子選手

小 栗 元 貴(U-18男子、高田商業高等学校)

能 口 拓 磨(U-18男子、尽誠学園高等学校)

西 亮 汰(U-14男子、都城市立西中学校)

山 口 晃 輝(U-14男子、松戸市立第五中学校)

イ 参加国 韓国、モンゴル、ウズベギスタン、カザフスタン、キリギス、日本、ロシア

ウ 成 績 金メダル=小栗(男子シングルス)

銅メダル=小栗・能口(男子ダブルス)

(3) 第16回日・韓・中ジュニア交流競技会(ソフトテニス)

千葉県・千葉県総合スポーツセンターに於いて、8月24日(日)～27日(水)まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア. 選手団

団 長 笛 岡 宣 明(理事・高体連常任委員)

男子監督	小野寺 剛(全日本U-18男子監督)	女子監督	林 三千夫(全日本U-18女子監督)
男子コーチ	塩 田 孝 一(全日本U-18男子コーチ)	女子コーチ	小 峯 秋 二(全日本U-18女子コーチ)
男子選手	眞野泰志(岡山理科大学附属高等学校)	女子選手	深澤昭恵(広島翔洋高等学校)
	善野功太(岡山理科大学附属高等学校)		石原雅子(広島翔洋高等学校)
	林田和樹(大和高田市立高田商業高等学校)		山本彩加(広島翔洋高等学校)
	巽 慎也(大和高田市立高田商業高等学校)		榎本有花(和歌山信愛女子短期大学附属高校)
	寺下将司(小松市立高等学校)		石田菜摘(和歌山信愛女子短期大学附属高校)
	増田健人(三重高等学校)		宮下愛美(三重高等学校)

イ. 参加国 日本、韓国、中国

ウ. 成 績 金メダル=男子団体・女子団体

(4) 第6回アジアソフトテニス選手権大会

韓国・聞慶市に於いて、10月28日(火)～11月2日(日)まで行われた標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア 役員 西村信寛 内藤享佑 笠井達夫 丹崎健一

柳下秋久 神鳥泰次

(審判員) 小原信幸 蒲原英敏

(強化) 金治義昭 北本英幸

ア 選手団 団 長 神崎公宏(理事) 庶務 橋本茂樹(国際委員)

〈男子〉

〈女子〉

監督 斉藤広宣(男子ナショナルチーム監督) 監督 中本裕二(女子ナショナルチーム監督)

コーチ 上松明裕(強化委員) コーチ 若梅明彦(強化委員)

井口鉄郎(全日本U-21女子監督)

トレーナー 川上晃司(スポーツインテリジェンス) トレーナー 高川亜紀(日鷺整形外科クリニック)

選手 中堀成生(NTT西日本・桐) 選手 上原絵里(ナガセケンコー)

高川経生(NTT西日本・桐)

平田清乃(ナガセケンコー)

篠原秀典(日本体育大学校友会)

杉本 瞳(東芝姫路工場)

小林幸司(ミズノ)

佐々木 舞(NTT西日本・桐)

菅野創世(川口市役所)

堀越敦子(NTT西日本・桐)

柴田章平(同志社大学)

大庭彩加(NTT西日本・桐)

イ 参加国 18カ国地域

ウ 成 績 金メダル=上原・平田(女子ダブルス)

銀メダル＝男子・女子（団体）

中堀・高川（男子ダブルス）

篠原（男子シングルス）

（５）第６回中山杯国際ソフトテニス大会

中華台北・台中市に於いて、平成２１年３月２８日（土）～３月２９日（日）まで行われた
標記大会に、次の選手団を派遣した。

ア．選手団

監督 井口鉄郎（女子ナショナルチームコーチ）

男子選手 松口友也（ヨネックス） 望月大輝（明電舎）

女子選手 杉本 瞳（東芝姫路） 森原可奈（東芝姫路）

イ．参加国 日本、中華台北、タイ、韓国

ウ．成績 金メダル＝杉本・森原（女子ダブルス）

銀メダル＝松口・望月（男子ダブルス）

１２．国際普及の促進に関する事業

（１）海外長期滞在指導者の派遣

インドネシア（ジャカルタ）に居住中の武井紀明氏を継続指名した。

（２）ヨーロッパ（オランダ、ドイツ、イタリア）への普及促進を図るため、５月３０日から
６月１５日まで指導者および選手を派遣した。

- ・古賀俊彦（ワタキューサンライフ監督）、ワタキューサンライフ女子選手（今野綾香・高塚みなみ・頭本志穂・佐藤那帆）が参加した。
- ・ソフトテニス競技の普及拡大
- ・各国での技術指導および大会参加

（３）ドイツ連盟より日本での指導者研修要望があり、６月１７日から７月２２日まで文化女子
大学附属杉並高等学校（野口英一氏）にて受け入れた。

- ・ドイツ指導者（Miss Kim Bomberg）
- ・ソフトテニス競技の普及拡大

（４）ヨーロッパ（ポーランド、ドイツ）への普及促進として、９月１１日から９月２３日まで
指導者および選手を派遣した。

- ・古賀俊彦（ワタキューサンライフ監督）、ワタキューサンライフチーム女子選手
（植松奈美、端池まどか、竹下実里、今野綾香、高塚みなみ、佐藤那帆）が参加した。
- ・ソフトテニス競技の普及拡大
- ・各国での技術指導および大会参加

- (5) ドイツ連盟よりジュニア選手の交流を図るため、10月5日から10月10日まで文化女子大学附属杉並高等学校と清瀬高等学校にて受け入れた。

文化女子大学附属杉並高等学校

- ・ドイツ選手 (Miss Sveja Janka 15歳 Miss Antje Fischer 16歳)

清瀬高等学校

- ・ドイツ選手 (Mr. Daniel Schweiger 15歳 Mr. Philip konig) 16歳)
- ・ソフトテニス競技の普及拡大

- (6) 上記ジュニア選手に同行して、ドイツ連盟会長 (Mr. Uwe Viel) が来日し、笠井専務理事と丹崎国際委員長が今後の普及展開について、意見交換した。

- (7) パラグアイソフトテニス協会設立とペルー・ジュニアソフトテニス学校対抗トーナメント大会のため、10月25日から11月6日まで指導者を派遣した。

- ・橋本貞夫 (国際振興プロジェクト委員)
- ・ソフトテニス競技の普及拡大
- ・ソフトテニスの実技指導

- (8) ドミニカ・ブラジルへの普及促進として2月11日から3月5日まで指導者および選手を派遣した。

- ・北海道より (佐々木 寿、後藤則応、大日向勲男、海老名 劫、中川紘子、佐藤郭子、後藤昭文、石川伊佐雄)

ドミニカオープンテニス大会参加

- ・古賀俊彦 (ワタキューサンライフ監督)、ワタキューサンライフチーム女子選手 (高塚みなみ、植松奈美、今野綾香、佐藤那帆、高砂 樹、大塚亜季) が参加した。
- ・ソフトテニス競技の普及拡大
- ・各国ヘラケット・ボールの寄贈

- (9) 用具・用品の支援

13カ国、 ボール=211打、ラケット=314本、ポンプ=99個、ネット=1張。

《ボール》チェコ、オランダ、ロシア、マカオ、パラグアイ、インド、ネパール、ドミニカ、ブラジル、スイス、イタリア。

《ラケット》チェコ、オランダ、パラグアイ、インド、ネパール、ドイツ、ドミニカ、ブラジル、スイス、イタリア。

《ポンプ》アメリカ、パラグアイ、インド、ネパール、ドミニカ、ブラジル。

《ネット》イタリア、マカオ。

13. 国際大会の開催促進に関する事業

- (1) アジア選手権大会打合せのため、5月22日から24日まで笠井達夫（専務理事）と丹崎健一（国際委員長）が韓国を訪問した。
- (2) 東アジア競技大会にソフトテニス競技スポーツとして選定されるように、香港NOC会長に面会し、最後のお願いをするため、5月31日から6月1日まで、笠井達夫（専務理事）と丹崎健一（国際委員長）が香港を訪問した。
- (3) 2008年8月26日に千葉（幕張）にて、韓国運営担当者（金韓国連盟次長、通訳）と運営面やアジア連盟総会などの詳細にわたる検討と確認作業を行った。
 - ・日本連盟：笠井専務理事、丹崎国際委員長、柳下広報委員長、山口国際委員
- (4) アジア選手権大会時に開催されたアジア連盟総会にて、第1回国際ジュニア大会を開催することを提案し、加盟国の承認を受けた。

第2 庶務事項

1. 評議員会に関する事項

(1) 第1回評議員会

- ア 期 日 平成20年 6 月15日(日) 13時 開会
イ 会 場 ホテルサンルートプラザ新宿「芙蓉」
ウ 議決事項 ① 平成19年度事業報告書(案)について
② 平成19年度収支決算書(案)について

(2) 書面審議による評議員会

- ア 期 日 平成20年11月10日(月)
イ 会 場 書面審議
ウ 決議事項 ① 平成20年度第1次補正予算(案)について

(3) 第2回評議員会

- ア 期 日 平成20年12月 7 日(日) 9時30分開会
イ 会 場 ホテルサンルートプラザ新宿「芙蓉」
ウ 議決事項 ① 平成21年度事業計画(案)について
② 平成21年度収支予算(案)について
③ 理事会提案(全日本実業団選手権の推薦チーム、国体番組編成方針、
ユニフォーム着用基準、ゼッケン)について
④ 平成21年度評議員会日程について
⑤ 役員改選について(含む、役員選出内規の追記)

(4) 書面審議による評議員会

- ア 期 日 平成21年 2 月27日(金)
イ 会 場 書面審議
ウ 決議事項 ① 平成20年度第2次補正予算(案)について

2. 理事会に関する事項

(1) 第1回理事会

- ア 期 日 平成20年 4 月19日(土) 11時開会
イ 会 場 全日本中学校長会館 4F「会議室」
ウ 議 題 ① 評議員の変更承認について
② 用具(ラケット)の公認について
③ 平成20年度事業推進について

(2) 第2回理事会

- ア 期 日 平成20年 6 月14日(土) 13時開会
イ 会 場 全日本中学校長会館 4F「会議室」
ウ 議 題 ① 平成19年度事業報告書(案)について
② 平成19年度収支決算報告書(案)について
③ クレーコートタイプ人工芝の申請カテゴリー等について

(3) 第3回理事会

- ア 期 日 平成20年10月25日(土) 午前11時開会
イ 会 場 全日本中学校長会館「4F会議室」
ウ 議 題 ① 第1次補正予算(案)について
② 平成21年度事業計画(案)および収支予算(案)について
③ 役員選出に関する選考委員会への提案について
④ ソフトテニス用具、用品「ラケット」の公認申請について
⑤ 支部功労者および優良団体の承認について
⑥ 平成20年度1級審判員検定会・研修会日程について
⑦ 読売スポーツ賞の推薦について

(4) 第4回理事会

- ア 期 日 平成20年11月24日(土) 午前11時開会
イ 会 場 宮崎市生目の杜運動公園「野球場会議室」
ウ 議 題 ① 平成21年度事業計画(案)について
② 平成21年度収支予算(案)について
③ 競技委員会再提案(ゼッケン、ユニフォーム)について
④ 評議員の変更について
⑤ 本部功労者および支部功労者の追認について
⑥ 平成21年度大会日程並びに開催地一覧

(5) 第5回理事会

- ア 期 日 平成20年12月 6 日(土) 午前11時開会
イ 会 場 東京グリーンパレス
ウ 議 題 ① 評議員会への提案承認について
ア. 平成21年度事業計画(案)および収支予算(案)について
イ. 大会要項の改訂について
ウ. ナショナルチームおよび全日本アンダーのスタッフと選手について
② ラケットの公認申請について
③ 平成21年度第1回理事会および評議員会日程について
④ 旅費規程および役員選出内規について
⑤ 平成21年度大会日程並びに開催地一覧の訂正について
その他、支部提案(福島県)について

(6) 第6回理事会

- ア 期 日 平成20年12月7日(日)午後1時開会
 イ 会 場 東京グリーンパレス
 ウ 議 題 ① 専務理事の選出について

(7) 第7回理事会

- ア 期 日 平成21年2月14日(土)午前11時開会
 イ 会 場 東京グリーンパレス
 ウ 議 題 ① 第2次補正予算(案)について
 ② 専門委員会構成について
 ア. 組織改正について
 イ. 専門委員長、部会長について
 ウ. 専門委員について
 ③ ラケットの公認申請について
 ④ 評議員の承認について
 ⑤ 大塚ターフテック(株)人工クレーコートの公認について
 ⑥ 平成21年度理事会日程について

3. 専門委員会等に関する事項

(1) 各専門委員会等諸会議が、次のとおり開催された。

月	日	専門委員会(部会)名	会 場
4	4	機関誌編集部会	岸記念体育会館(館内1F)
	5	プログラム編成部会	東京体育館
	12	地区代表理事会議	全日本中学校長会館
	18	理事会打合せ	新橋
	19	プログラム編成部会	岸記念体育会館
	26	審判委員会	全日本中学校長会館
5	1	機関誌編集部会	岸記念体育会館(館内1F)
	3	強化委員会	熊本県民総合運動公園
	4	大会運営マニュアル作成会議	(同 上)
	10	総務委員会	全日本中学校長会館
	17	マネジメント部会	京都市体育協会
	22	機関誌編集部会	岸記念体育会館(館内1F)
6	8	IT部会	全日本中学校長会館
	13	副会長打合せ	新橋
	25	機関誌編集部会	岸記念体育会館(館内1F)
	28	プログラム編成部会	東京都ソフトテニス連盟

月	日	専門委員会（部会）名	会 場
6	2 8	競技者育成プログラム	東京都ソフトテニス連盟
7	1	強化委員会	広島市中央庭球場
	4	プログラム編成会議	川口市（インターハイ）
	1 9	会員登録制度部会	（ 同 上 ）
	2 2	機関誌編集部会	岸記念体育会館（館内 1 F）
	26~27	プログラム編成部会	新潟市営庭球場
8	23~24	プログラム編成部会	全日本中学校長会館
	2 7	機関誌編集部会	岸記念体育会館（館内 1 F）
9	5	国体組合せ抽選会	岸記念体育会館（館内 5 F）
	6	等級制度部会	全日本中学校長会館
	1 3	委員長会議	（ 同 上 ）
	1 3	I T 関連会議	（ 同 上 ）
	2 0	競技者育成関連会議	（ 同 上 ）
	2 1	一貫指導マニュアル構築会議	（ 同 上 ）
	2 1	国際振興プロジェクト会議	（ 同 上 ）
	2 3	プログラム編成部会	東京都ソフトテニス連盟
	2 4	機関誌編集部会	岸記念体育会館（館内 1 F）
1 0	4	プログラム編成部会	白子町サニーコート
	1 1	生涯スポーツ委員会	全日本中学校長会館
	2 1	機関誌編集部会	岸記念体育会館（館内 1 F）
	2 5	公認事業者意見交換会	全日本中学校長会館
	2 6	選考委員会	全日本中学校長会館
	2 7	副会長会議	大分市ホテル
1 2	6	I T 関連打合せ	東京グリーンパレス
	2 0	I T 関連打合せ	岸記念体育会館（事務局）
1	1 1	ドーピングコントロール委員会	東京体育館
	1 1	医科学部会	東京体育館
	1 7	I T 関連打合せ	岸記念体育会館（事務局）
	2 1	機関誌編集部会	岸記念体育会館（館内 1 F）
2	8	強化スタッフ会議	大阪府立体育館
	1 4	専門委員長会議	全日本中学校長会館
	1 6	機関誌編集部会	岸記念体育会館（館内 1 F）
	2 8	プログラム編成会議	岸記念体育会館（事務局）
3	1 7	機関誌編集部会	岸記念体育会館（館内 1 F）

4 その他

(1) 監査等

月	日	事業内容	会場
5	21	公認会計士による監査	岸記念体育会館（事務局）
	25~26	監事による監査	岸記念体育会館（館内1F）
7	7	文部省実地検査	岸記念体育会館（事務局）
9	24~25	渋谷税務署による税務調査	岸記念体育会館（館内1F）

(2) 選考委員会

ア 期 日 平成20年10月26日（日）午後1時開会

イ 会 場 全日本中学校長会館

ウ 議 題 ① 学識経験理事、地区代表理事、監事の選出について

(3) 第6回アジアソフトテニス選手権大会祝勝会（12月6日：東京グリーンパレス）

4. 理事・監事・評議員・専門委員・顧問・参与・事務局職員に関する事項

(1) 平成20年度 理事 23名

役 職	氏 名	選出母体	役 職	氏 名	選出母体
会 長	海 部 俊 樹	学識経験者	理 事	姫 野 嘉 孝	九 州
副 会 長	林 敏 弘			小 原 信 幸	会長推薦
	表 孟 宏			宮 下 恭 子	
	西 村 信 寛			西 田 豊 明	
専務理事	笠 井 達 夫	会長推薦		石 井 源 信	
理 事	本 田 茂 雄	北海道・東北		柳 下 秋 久	
	藤 原 伸 二	関 東		丹 崎 健 一	
	和歌浦 信雄	北 信 越		野 口 英 一	
	斉 藤 元 三	東 海		笛 岡 宣 明	
	正城 與四次	近 畿		岡 村 勝 幸	
	神 烏 泰 次	中 国		神 崎 公 宏	
	上 田 喜 博	四 国			

(2) 平成20年度 監事 3名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
北 村 和 久	三 重	大 西 貞 夫	大 阪	井 上 清 一	石 川

(3) 平成20年度 評議員 50名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
富 樫 康 夫	北海道	新 保 俊 彦	青 森	新 沼 正 博	岩 手
松 田 孝 志	宮 城	萬 正 一	秋 田	山 田 耕 司	山 形
川 島 登	福 島	額 賀 富 雄	茨 城	田 村 哲 二	栃 木
鈴 木 正 彦	群 馬	山 下 晴 海	埼 玉	石 川 雅 利	千 葉
山 崎 隆 一	東 京	笠 井 一 栄	神奈川	千 野 一 也	山 梨
阿 部 芳 和	新 潟	堀 内 昭	長 野	高 辻 則 夫	富 山
真 島 仁 志	石 川	川 畑 茂	福 井	落 合 敏 男	静 岡
横 野 久美子	愛 知	内 田 政 和	三 重	木 村 芳 雄	岐 阜
福 地 茂	滋 賀	山 本 毅	京 都	阿 部 宗 一	大 阪
森 田 賢 二	兵 庫	川 西 斎	奈 良	花 田 一 弥	和歌山
安 東 健 司	鳥 取	森 脇 孝 吉	島 根	重 平 静 洋	岡 山
木 原 晴 彦	広 島	秋 枝 正 文	山 口	馬 詰 悟	徳 島
松 浦 充	香 川	青 野 實 則	愛 媛	横 江 忠 志	高 知
中 野 賢 治	福 岡	江 頭 武 典	佐 賀	馬 場 信 幸	長 崎
吉 田 博 紀	熊 本	片 野 秀 樹	大 分	寺 園 圀 順	宮 崎
川 畑 城	鹿児島	仲 間 正 弘	沖 縄	大和田 早 美	日学連
津 田 誠	高体連	田 鹿 明 彦	中体連		

(4) 平成20年度 専門委員会委員

総務委員会	委員長	和歌浦 信 雄					
会員登録制度部会	委 員	柳 下 秋 久	斉 藤 元 三	神 鳥 泰 次	姫 野 嘉 孝		
		丹 崎 健 一	出 石 稔				
	部会長	和歌浦 信 雄					
		委 員	田 鹿 明 彦	今 井 史 郎	川 島 登	北 正 三	
			大 西 正 明	梨 本 美由紀	岡 村 勝 幸		

審判委員会	委員長	小原 信幸				
	委員	柳下 秋久	北村 和久	今井 史郎	林田 正信	
		出石 稔	荒木 稜夫	丹崎 健一	田中 敏雄	
		蒲原 英敏	笛岡 宣明	藤原 伸二	荒畑 鈴佳	
		上山 親子				

競 技 委 員 会	委員長	藤 原 伸 二				
	委 員	斉 藤 元 三	宮 下 恭 子	上 田 喜 博	笛 岡 宣 明	
		長 岡 敏 久	土 崎 朋 典	小 原 信 幸		
プログラム編成部会	部会長	長 岡 敏 久				
	委 員	斉 藤 元 三	上 田 喜 博	佐 藤 健 司	石 川 雅 利	
		木 谷 順 三	小笠原 浩 二	八代醒 雅 文	山 口 眞 護	
		渡 部 秀 二	土 崎 朋 典	池 田 光 雄	木 所 一 典	
		小 俣 三 男	大 川 京 子	高 川 恵美子		
用具施設部会	部会長	斉 藤 元 三				
	委 員	小 原 信 幸	姫 野 嘉 孝	笛 岡 宣 明		

強 化 委 員 会	委員長	西 田 豊 明				
	委 員	神 崎 公 宏	石 井 源 信	福 林 徹	金 治 義 昭	
		北 本 英 幸	齊 藤 広 宣	渡 部 政 治	若 梅 明 彦	
		中 本 裕 二	上 松 明 裕			
医 科 学 部 会	部会長	福 林 徹				
	委 員	石 井 源 信	水 野 哲 也	山 本 裕 二	工 藤 敏 巳	
		出 家 正 隆	藤 島 淑 子	楠 堀 誠 司	井 田 博 史	
		川 上 晃 司				

指 導 委 員 会	委員長	石 井 源 信				
	委 員	西 田 豊 明	渡 部 政 治	神 崎 公 宏	小野寺	剛
		岡 村 勝 幸	榎 並 紳 吉	井 田 博 史	中 本 裕 二	
		安 達 和 紀	篠 邊 保			
	等 級 制 度 部 会	部会長	岡 村 勝 幸			
委 員		今 井 史 郎	荒 木 稜 夫	安 達 和 紀	篠 邊 保	
		吉 田 茂				

生涯スポーツ委員会	委員長	本 田 茂 雄				
	委 員	丹 崎 健 一	佐 藤 正 矩	宮 下 恭 子	姫 野 嘉 孝	
		正 城 与四次	佐々木 悟	北 山 敏 隆	野 際 照 章	
		間 宮 栄 二	田部井 喜 行	梨 本 美由紀	大 川 京 子	
	小学生普及部会	部会長	丹 崎 健 一			
		委 員	渡 辺 武 夫	松 口 康 彦	芝 地 康 幸	石 川 雅 利
			金 岡 昭 房	國 枝 俊 子	川 並 久美子	中 村 正 広
	シニア部会	部会長	宮 下 恭 子			
		委 員	姫 野 嘉 孝	正 城 与四次	大 西 貞 夫	時 任 宥 幸
			保 倉 謙 治	山 村 嘉 一	原 田 公 夫	田 中 敏 彦
			横 野 久美子	大 川 京 子		

国 際 委 員 会	委員長	丹 崎 健 一				
	委 員	西 田 豊 明	内 藤 享 佑	橋 本 茂 樹	神 鳥 泰 次	
		長 岡 敏 久	山 口 正 紀	福 崎 穰 司	蒲 原 英 敏	
		小 野 政 昭	佐 伯 善 春	玉 木 進	野 口 英 一	

広 報 委 員 会	委員長	柳 下 秋 久				
	委 員	中 山 俊 介	萩 原 廣 一	大 高 宏 元	小野寺	剛
		北 正 三	近 藤 貴 予			
機関誌編集部会	部会長	柳 下 秋 久				
	委 員	田 中 美 明	近 藤 貴 予			
I T 部 会	部会長	北 正 三				
	委 員	小 澤 浩	大 野 勝 敏	土 崎 朋 典	内 原 繁	
		天 野 晴 夫				

《特別委員会》

ドーピング判定委員会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	福 林 徹	大 西 祥 平	柳 澤 尚 武	藤 原 伸 二	

ドーピングコントロール委員会	委員長	福 林 徹				
	委 員	出 家 正 隆	永 井 博 典	藤 島 淑 子	梶 山 祥 子	
		川 上 晃 司				

競技者資格委員会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	小 原 信 幸	宮 下 恭 子	
		田 鹿 明 彦	大 川 晋 一	北 山 敏 隆		

倫 理 委 員 会	委員長	林 敏 弘				
	副委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	表 孟 宏	西 村 信 寛	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	
		宮 下 恭 子				

競技者育成プログラム推進委員会	委員長	笠井達夫				
	委員	西田豊明	石井源信	武鍵守	北山敏隆	
		大川晋一	田鹿明彦	丹崎健一	神崎公宏	
		野際照章				
競技者育成部会	部会長	神崎公宏				
	部会員	斉藤広宣	渡部政治	中本裕二	小野寺剛	
		林三千夫	岡村勝幸	野口英一	篠邊保	
指導者育成部会	部会長	石井源信				
	部会員	岡村勝幸	小野寺剛	榎並紳吉	神崎公宏	
		安達和紀	篠邊保			
マネジメント部会	部会長	野際照章				
	部会員	岡村勝幸	林三千夫	小野寺剛	重平静洋	
		井上創	野口英一	天野晴夫		

国際振興検討プロジェクト	委員長	笠井達夫	アドバイザー：西村信寛			
	委員	丹崎健一	神鳥泰次	山口正紀	橋本貞夫	
		田辺理	野口英一			

(5) 平成20年度 顧問・参与・事務局職員

〈顧問〉

天沼照夫	林岩雄	小川寧治	松本忠宜	中屋卯三郎
倉田裕司	松田謙治	斎藤孝弘	奥田忠雄	内田昌一

※ 林岩雄氏 20, 7, 7歳

〈参与〉

山口紀夫	長瀬二郎	水野明人	米山勉	垂井栄介
高松政男	松田信穂	林幸夫	中山昌作	内藤享佑
伊野二彦	和田祥司	吉田敏彦	星野博	

〈事務局職員〉

事務局長	瀬戸幹男 平成13年 4月1日～	職員	西村眞澄	平成13年11月1日～
			竹田稔	平成10年4月1日～
			荒木朋子	平成3年5月1日～
			大八木洋子	平成13年4月1日～

(6) 平成21年度 理事 23名

役 職	氏 名	選出母体	役 職	氏 名	選出母体
会 長	海 部 俊 樹	学識経験者	理 事	姫 野 嘉 孝	九 州
副 会 長	林 敏 弘			藤 原 伸 二	会長推薦
	表 孟 宏			宮 下 恭 子	
	西 村 信 寛			柳 下 秋 久	
専務理事	笠 井 達 夫	会長推薦		丹 崎 健 一	
理 事	本 田 茂 雄	北 越・北 越		笛 岡 宣 明	
	星 野 博	関 東		神 崎 公 宏	
	和歌浦 信雄	北 信 越		津 田 誠	
	斉 藤 元 三	東 海		野 際 照 章	
	山 本 毅	近 畿		石 川 雅 利	
	神 鳥 泰 次	中 国		北 本 英 幸	
	上 田 喜 博	四 国			

(7) 平成21年度 監事 3名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
北 村 和 久	三 重	井 上 清 一	石 川	阿 部 宗 一	大 阪

(8) 平成21年度 評議員 50名

氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部
運 上 琢 論	北海道	新 保 俊 彦	青 森	新 沼 正 博	岩 手
松 田 孝 志	宮 城	萬 正 一	秋 田	山 田 耕 司	山 形
川 島 登	福 島	額 賀 富 雄	茨 城	田 村 哲 二	栃 木
鈴 木 正 彦	群 馬	山 下 晴 海	埼 玉	堀 越 浩	千 葉
山 崎 隆 一	東 京	笠 井 一 栄	神奈川	千 野 一 也	山 梨
阿 部 芳 和	新 潟	堀 内 昭	長 野	高 辻 則 夫	富 山
真 島 仁 志	石 川	川 畑 茂	福 井	落 合 敏 男	静 岡
横 野 久美子	愛 知	内 田 政 和	三 重	木 村 芳 雄	岐 阜
福 地 茂	滋 賀	増 木 博 一	京 都	相 賀 勝	大 阪
森 田 賢 二	兵 庫	川 西 斎	奈 良	花 田 一 弥	和歌山
安 東 健 司	鳥 取	森 脇 孝 吉	島 根	永 野 哲 弘	岡 山
木 原 晴 彦	広 島	秋 枝 正 文	山 口	馬 詰 悟	徳 島
安 藤 正 美	香 川	青 野 實 則	愛 媛	横 江 忠 志	高 知
松 元 誠 二	福 岡	森 通 紘	佐 賀	馬 場 信 幸	長 崎
吉 田 博 紀	熊 本	片 野 秀 樹	大 分	寺 園 罔 順	宮 崎
川 畑 城	鹿児島	仲 間 正 弘	沖 縄	後 藤 真 美	日学連
松 谷 茂	高体連	田 鹿 明 彦	中体連		

(9) 平成21年度 専門委員会委員

総務委員会	委員長	和歌浦 信雄			
	委員	柳下 秋久	斉藤 元三	神鳥 泰次	丹崎 健一
		石川 雅利	津田 誠	出石 稔	
	会長	和歌浦 信雄			
	委員	川島 登	田鹿 明彦	今井 史郎	北 正三
会員登録制度部会		大西 正明	後藤 真美	宮下 恭子	

審判委員会	委員長	柳下 秋久			
	委員	小原 信幸	北村 和久	今井 史郎	林田 正信
		出石 稔	荒木 稜夫	丹崎 健一	田中 敏雄
		蒲原 英敏	笛岡 宣明	藤原 伸二	荒畑 鈴佳
		上山 親子	牧 壮一		

競 技 委 員 会	委員長	藤 原 伸 二				
	委 員	齊 藤 元 三	宮 下 恭 子	上 田 喜 博	笛 岡 宣 明	
		柳 下 秋 久	星 野 博	長 岡 敏 久	土 崎 朋 典	
プログラム編成部会	部会長	長 岡 敏 久				
	委 員	齊 藤 元 三	上 田 喜 博	星 野 博	宮 下 恭 子	
		佐 藤 健 司	木 谷 順 三	小笠原 浩 二	八代 醒 雅 文	
		山 口 眞 護	土 崎 朋 典	池 田 光 雄	木 所 一 典	
		小 俣 三 男	大 川 京 子	高 川 恵美子	君 塚 亮 一	
		織 原 真由美				
用 具 施 設 部 会	部会長	齊 藤 元 三				
	委 員	姫 野 嘉 孝	柳 下 秋 久	笛 岡 宣 明	星 野 博	

強化委員会	委員長	神崎公宏				
	委員	野際照章	北本英幸	斉藤広宣	中本裕二	
		若梅明彦	上松明裕	井口鉄郎	石井源信	
医科学部会	部会長	石井源信				
	委員	水野哲也	永井博典	山本裕二	工藤敏巳	
		出家正隆	藤島淑子	楠堀誠司	井田博史	
		川上晃司	守重昌彦	見附祥子		

指導委員会	委員長	野際 照章			
	委員	神崎 公宏	小野寺 剛	北本 英幸	榎並 紳吉
		井田 博史	安達 和紀	篠邊 保	小西 俊博
		武田 博子			
	会長	今井 史郎			
等級制度部会	委員	荒木 稜夫	安達 和紀	篠邊 保	吉田 茂
		大中和 彦			

生涯スポーツ委員会	委員長	本 田 茂 雄				
	委 員	石 川 雅 利	宮 下 恭 子	佐 藤 正 矩	姫 野 嘉 孝	
		山 本 毅	佐々木 悟	北 山 敏 隆	間 中 和 男	
		野 際 照 章	間 宮 栄 二	田部井 喜 行	後 藤 真 美	
		大 川 京 子				
小 学 生 部 会	部会長	石 川 雅 利				
	委 員	渡 辺 武 夫	松 口 康 彦	芝 地 康 幸	金 岡 昭 房	
		國 枝 俊 子	川 並 久美子	中 村 正 広		
シ ニ ア 部 会	部会長	宮 下 恭 子				
	委 員	姫 野 嘉 孝	山 本 毅	大 西 貞 夫	時 任 宥 幸	
		保 倉 謙 治	山 村 嘉 一	原 田 公 夫	田 中 敏 彦	
		横 野 久美子	大 川 京 子			

国 際 委 員 会	委員長	丹 崎 健 一					
	委 員	内 藤 享 佑	橋 本 茂 樹	神 鳥 泰 次	長 岡 敏 久		
		山 口 正 紀	福 崎 穰 司	蒲 原 英 敏	小 野 政 昭		
		佐 伯 善 春	玉 木 進	野 口 英 一	古 賀 俊 彦		
		松 井 愛 美	関 川 丈 彦				

広 報 委 員 会	委員長	柳 下 秋 久				
	委 員	中 山 俊 介	萩 原 廣 一	大 高 宏 元	小野寺	剛
		石 川 雅 利	北 正 三	近 藤 貴 予	饗 庭	功
		大 野 勝 敏				
機関誌編集部会	部会長	石 川 雅 利				
	委 員	田 中 美 明	近 藤 貴 予	饗 庭 功		
I T 部 会	部会長	北 正 三				
	委 員	小 澤 浩	大 野 勝 敏	土 崎 朋 典	内 原 繁	
		天 野 晴 夫				
環 境 部 会	部会長	柳 下 秋 久				
	委 員	藤 原 伸 二	神 崎 公 宏	宮 下 恭 子	津 田 誠	
		田 鹿 明 彦				

《特別委員会》

競技者資格委員会	委員長	笠 井 達 夫				
	委 員	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	柳 下 秋 久	宮 下 恭 子	
		田 鹿 明 彦	津 田 誠	北 山 敏 隆		

倫 理 委 員 会	委員長	林 敏 弘				
	顧問	笠 井 達 夫				
	委 員	表 孟 宏	西 村 信 寛	和歌浦 信 雄	藤 原 伸 二	
		宮 下 恭 子	柳 下 秋 久			

競技者育成プログラム推進委員会	委員長	笠井達夫				
	委員	武鍵守	北山敏隆	津田誠	田鹿明彦	
		石川雅利	神崎公宏	野際照章	北本英幸	
		井上創				
競技者育成部会	部会長	神崎公宏				
	部会員	斉藤広宣	中本裕二	小野寺剛	林三千夫	
		岡村勝幸	野口英一	篠邊保	中本和穂	
指導者育成部会	部会長	野際照章				
	部会員	神崎公宏	北本英幸	斉藤広宣	中本裕二	
		川並久美子	伊東健			
マネジメント部会	部会長	井上創				
	部会員	重平静洋	天野晴夫	藤崎俊郎		

国際振興検討プロジェクト	委員長	笠井達夫				
	委員	丹崎健一	神鳥泰次	山口正紀	橋本貞夫	
		田辺理	玉木進	佐々木寿	古賀俊彦	

中学・高校部活動部員増加対策プロジェクト	委員長	津田誠				
	委員	田部井喜行	田鹿明彦	間中和男	石川雅利	
		渡辺武夫				

ソフトテニスフェスティバル実行委員会	委員長	笠井達夫				
	委員	本田茂雄	阿部宗一	宮下恭子	藤田義仁	
		山本毅	柳下秋久			

国際ジュニアソフトテニス大会実行委員会	委員長	笠井達夫				
	委員	丹崎健一	斉藤元三	内田政和	天野晴夫	
		柳下秋久	神崎公宏	藤原伸二	藤田義仁	
		谷川正夫				

(5) 平成21年度 顧問・参与・事務局職員

〈顧問〉

坂田 敬一	小川 寧治	松本 忠宜	中屋 卯三郎	倉田 裕司
松田 謙治	斎藤 孝弘	奥田 忠雄	内田 昌一	小原 信幸

〈参与〉

重田 衛	長瀬 二郎	水野 明人	米山 勉	垂井 栄介
高松 政男	松田 信穂	林 幸夫	中山 昌作	内藤 享佑
伊野 二彦	和田 祥司	吉田 敏彦	西田 豊明	

〈事務局職員〉

事務局長	田中正男 平成21年 4月1日～	職員	西村 眞澄	平成13年11月 1日～
			竹田 稔	平成10年 4月 1日～
			荒木 朋子	平成 3年 5月 1日～
			大八木 洋子	平成13年 4月 1日～

5. 会員登録制度の実施に関する事項

次のとおり会員が登録した。

(数値：人数)

種別	指導者	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	一般	合計
平成20年度	3,291	17,408	279,203	87,243	810	8,288	51,436	447,679
平成19年度	0	17,415	269,939	91,165	385	7,543	54,239	440,686
平成18年度	0	17,742	240,872	93,199	373	7,567	53,787	413,540
平成17年度	0	18,084	213,181	96,335	344	7,266	52,422	387,632
平成16年度	0	19,410	369,672	94,305	115	7,153	49,616	540,271

(注) 都道府県別会員数は別表4(P48)に掲載。平成20年度より指導者区分を設置。

6. 分担金に関する事項

(1) 支部分担金

一律 150,000円 × 50支部 7,500,000円

(2) 会員登録料

(単位：円)

種別	小学生	中学生	高校生	高専	大学生	一般	合計
金額	8,704,000	139,601,500	43,621,500	405,000	4,144,000	54,727,000	251,203,000

☆ 平成19年度の中学生49名分を含む

(3) 維持会費

ア. 公認メーカー 45社

(単位:円)

用具・用品	金額	公認メーカー
ラケット・10社	1,000,000	カワサキ・ミズノ・昭和ゴム・ヨネックス・ゴーセン ヒロウン・SRIスポーツ・ダイワ精工・タケマエ・ジャパーナ
ボール・2社	5,520,000	昭和ゴム・ナガセケンコー
ネット・8社	800,000	鐘屋産業・アシックス・寺西喜商店・ミセキネット・昭和ゴム 高須賀・テイエヌネット・鶴沢ネット
ストリング・5社	3,300,000	ゴーセン・東亜ストリング・ヨネックス・SRIスポーツ・ミズノ
ユニフォーム 11社	12,760,000	カワサキ・ミズノ・昭和ゴム・ヨネックス・ゴーセン アシックス・ゴールドウイン・ナイキジャパン SRIスポーツ・アディダスジャパン・ダイワ精工
シューズ 9社	4,320,000	アシックス・ヨネックス・ナイキジャパン・ゴーセン アディダスジャパン・SRIスポーツ・ミズノ・ダイワ精工 ブリヂストンスポーツ
計	27,700,000	

イ. 施設業者 6社

(単位:円)

施設・製造	金額	業者名
施設業者・1社	500,000	NIPPOコーポレーション
砂入り人工芝 製造業者・5社	2,500,000	SRIハイブリッド・積水樹脂・大塚ターフテック 東和織物・エスディーテック
計	3,000,000	

ウ. 一般 5団体 74名

(単位:円)

50,000	内田昌一	京都	林敏弘	埼玉	三田ソフトテニス倶楽部	東京	稲門軟式テニスクラブ	東京
30,000	大阪府連盟		ミズノ(株)		ヨネックス(株)		表孟宏	兵庫
	西村信寛	東京	笠井達夫	神奈川	本田茂雄	宮城	藤原伸二	千葉
	和歌浦信雄	新潟	斉藤元三	愛知	正城與四次	兵庫	神鳥泰次	広島
	上田喜博	徳島	姫野嘉孝	大分	小原信幸	岡山	宮下恭子	大阪
	西田豊明	東京	石井源信	東京	柳下秋久	東京	丹崎健一	東京
	笛岡宣明	愛知	野口英一	東京	神崎公宏	三重	北村和久	三重
	大西貞夫	大阪	井上清一	石川				

20,000	橋本貞夫	福島						
10,000	斎藤孝弘	埼玉	奥田忠雄	岐阜	長瀬二郎	東京	高松政男	栃木
	松田信穂	千葉	中屋卯三郎	岐阜	高木安一郎	静岡	沼本 脩	静岡
	村上照五郎	岩手	古城郁夫	栃木	楠 武徳	千葉	早川敏生	愛知
	今井誠則	広島	石川雅利	千葉	山本 毅	京都	野際照章	京都
	北本英幸	石川	田村哲二	栃木	堀内 昭	長野	落合敏男	静岡
	横野久美子	愛知	津田 誠	愛知	江頭武典	佐賀	大西正明	山形
	田部井喜行	茨城	田中敏彦	山梨	保倉謙治	埼玉	大川京子	千葉
	時任宥幸	東京	渡辺武夫	東京	玉木 進	東京	池田光雄	東京
	田辺 理	神奈川	天野晴夫	三重	荒畑鈴佳	岐阜	金治義昭	兵庫
	井上 創	兵庫	川上晃司	兵庫	林 三千夫	和歌山	原田公夫	鳥取
	重平静洋	岡山	小野政昭	広島	福崎穰司	広島	中村正広	福岡
	佐伯善春	佐賀	林田正信	熊本	増田善弘	千葉	藤善尚憲	奈良

7. 助成金・補助金等に関する事項

(1) 助成金

(単位：円)

日本体育協会	国民体育大会役員旅費	850,160
スポーツ振興センター	国内大会開催（全日本選手権大会）	1,500,000
スポーツ振興センター	選手強化事業（全日本アンダーチーム強化合宿）	2,700,000
スポーツ振興くじ	競技者育成プログラムStep-3	33,350,000

(2) 委託金

(単位：円)

日本オリンピック委員会	選手強化事業（ナショナルチーム強化合宿）	4,140,000
日本体育協会	大会委託金（日本スポーツマスターズ）	2,269,476
	公認コーチ養成講習会委託金	1,563,390

(3) 補助金

(単位：円)

日本オリンピック委員会	マーケティングプログラム交付金	2,310,000
ヨネックススポーツ財団	研究事業補助	750,000

8. 寄付金・協賛金に関する事項

(1) 寄付金

(単位：円)

海部カップ実行委員会	300,000
日本ラケット工業協同組合	100,000

(2) 協賛金

(単位：円)

ミズノ（株）「全日本インドア大会協賛金」	250,000
ミズノ（株）「ナショナルチーム・全日本アンダー協賛金」	2,000,000
ヨネックス（株）「ナショナルチーム・全日本アンダー協賛金」	2,000,000
ヨネックス（株）「ナショナルチーム・全日本アンダー協賛金」	500,000
（株）ゴーセン「ナショナルチーム・全日本アンダー協賛金」	500,000
全国書籍出版（ミニミニ）	3,200,000
JTB神戸「競技者育成プログラムStep-4 協賛金」	1,500,000
JTB神戸「国際派遣関係協賛金」	105,000

(3) 免税募金

なし

(4) 追加公認

大塚ターフテック株式会社「人工クレートコート」	1,000,000
-------------------------	-----------

9. 傷害補償制度の給付金に関する事項

49件 1,616,000円を給付した。

〈怪我の内訳〉

傷害の内容	一 般	大学生	高 専	高校生	中学生	小学生	計
アキレス腱断裂	11						11
骨 折	7			2		2	11
靱 帯 損 傷	6			1			7
肉 離 れ	4						4
そ の 他	10			2	3	1	16
計	38	0	0	5	3	3	49

別表 1

平成 20 年度 大会 一 覧 表

月	日	大 会 名	種 別	会 場	参加者数
5	3～5	第 6 回 アジア選手権大会日本代表予選会	男子ダブルス	熊本市 熊本県民総合運動公園	1 2 6
			女子ダブルス	メインテニスコート	8 2
5	17～18	第 1 5 回 全日本シングルス選手権大会	男子シングルス	新潟市	1 5 6
			女子シングルス	新潟市庭球場	1 0 9
6	19～22	第 3 7 回 ハイスchoolジャパンカップ	男子ダブルス	北海道 札幌市営円山庭球場	1 2 0
			女子ダブルス	道立総合体育センター「きたえる」	1 2 0
7	5～6	西日本シニア選手権大会	シニア男 4 5	松山市 松山中央公園テニスコート 空港第四公園テニスコート	8 8
			シニア女 4 5		6 4
			シニア男 5 0		1 2 6
			シニア女 5 0		1 1 6
			シニア男 5 5		1 1 2
			シニア女 5 5		1 1 4
			シニア男 6 0		1 1 2
			シニア女 6 0		8 8
			シニア男 6 5		8 4
			シニア女 6 5		7 0
			シニア男 7 0		5 0
			シニア女 7 0		3 2
			シニア男 7 5		2 8
			シニア女 7 5		1 2
7	19～21	第 6 2 回 西日本選手権大会	一 般 男 子	香川県総合運動公園	5 0 4
			一 般 女 子	テニスコート	2 4 8
			成 年 男 子	高松市亀水運動センター	1 0 4
			成 年 女 子	テニスコート	4 0
7	19～20	第 6 3 回 東日本選手権大会	一 般 男 子	宮城県 仙台市青葉山公園庭球場 仙台市川内庭球場 宮城県宮城野原公園 宮城テニスコート 仙台市泉総合運動公園 泉庭球場 仙台市七北田公園庭球場	6 3 2
			一 般 女 子		2 9 6
			成 年 男 子		1 6 2
			成 年 女 子		7 8
			シニア男 4 5		8 8
			シニア女 4 5		8 6
			シニア男 5 0		1 2 2
			シニア女 5 0		1 3 6
			シニア男 5 5		1 2 4
			シニア女 5 5		1 6 4
			シニア男 6 0		1 4 0
			シニア女 6 0		1 6 2
			シニア男 6 5		1 0 4
			シニア女 6 5		1 1 6
			シニア男 7 0		6 6
			シニア女 7 0		4 4
			シニア男 7 5		2 6
			シニア女 7 5		1 8
7	25～27	男子第 5 3 回 女子第 5 2 回 全日本実業団選手権大会	男 子 団 体	上越総合運動公園テニスコート	1 0 9 6
			女 子 団 体	新潟市庭球場	1 6 0

月	日	大会名	種別	会場	参加者数
7	29～ 8/5	全日本高校選手権大会	男子個人	川口市 川口市青木町公園	636
			男子団体	総合運動場庭球場	432
			女子個人	市立川口総合高等学校テニスコート	636
			女子団体		432
8	5～7	第35回全日本レディース（個人戦）	ふじ（初心者）	静岡県 草薙総合運動場庭球場 浜松市花川運動公園庭球場 静岡市有度山総合公園運動施設 静岡市西ヶ谷総合運動場 藤枝市民テニスコート	184
			すみれ（独身者23歳以上及び既婚者）		62
			ばら（40歳以上）		140
			ゆり（50歳以上）		192
			きく（55歳以上）		270
			あやめ（60歳以上）		322
			はぎ（65歳以上）		230
			さつき（70歳以上）		158
			さくら（75歳以上）		66
8	7～10	第25回全日本小学生選手権大会	男子個人	熊本市 熊本県民総合	384
			男子団体	運動公園メインテニスコート	432
			女子個人	熊本市 熊本県民総合	384
			女子団体	運動公園パークドーム熊本	432
8	7～13	全日本学生選手権大会 第62回文部科学大臣杯（大学対抗） 第63回三笠宮賜杯（選手権） 第50回（シングルス選手権）	男子大学対抗	三重県 四日市ドーム 桑名市総合運動公園テニスコート 鈴鹿市スポーツガーデン庭球場	693
			女子大学対抗		469
			大学男子		1108
			大学女子		700
			男子シングルス		59
			女子シングルス		56
8	18～20	第39回全国中学校大会	男子個人	高岡市 高岡スポーツコア 高岡市テニスコート	128
			女子個人		128
			男子団体		144
			女子団体		144
8	29～31	第30回全日本レディース決勝大会（都道府県対抗団体戦）		千葉県総合スポーツセンター庭球場	528
9	6～7	第36回全日本社会人選手権大会	一般男子	福知山市三段池公園テニスコート	512
			一般女子	福知山市民運動公園テニスコート	222
			成年男子	東舞鶴公園テニスコート	222
			成年女子		64
9	6～7	第15回 JOC杯・全日本ジュニア選手権大会	男子1部（13～17歳）ダブルス	広島県 広島市中央庭球場	32
			男子2部（18～20歳）ダブルス		32
			女子1部（13～17歳）ダブルス		32
			女子2部（18～20歳）ダブルス		32
			男子1部（13～17歳）シングルス		32
			男子2部（18～20歳）シングルス		32
			女子1部（13～17歳）シングルス		32
			女子2部（18～20歳）シングルス		32
9	20～22	日本スポーツマスターズ2008	都道府県対抗（39×12）	高知市東部総合運動場テニスコート	468
9	28～ 10/1	第63回国民体育大会	少年男子	大分市	112
			少年女子		112
			成年男子	大分スポーツ公園テニスコート	96
			成年女子		329

月	日	大会名	種別	会場	参加者数
10	10～12	第12回全日本シニア選手権大会	男子45	岡山県 岡山市 浦安総合公園テニスコート 岡山県 総合グラウンドテニスコート 岡山県玉野市民 総合運動公園テニスコート	176
			女子45		134
			男子50		238
			女子50		224
			男子55		206
			女子55		214
			男子60		220
			女子60		194
			男子65		146
			女子65		170
			男子70		90
			女子70		54
			男子75		48
			女子75		26
			混合45		84
			混合50		156
			混合55		138
			混合60		126
			混合65		94
10	17～19	第63回全日本選手権大会	男子	青森市 新青森県総合運動公園	352
			女子	テニスコート	320
10 11	31～2	第22回日本実業団リーグ	男子団体	福岡市三段池公園テニスコート	320
			女子団体	福岡市市民運動場庭球場	90
11	1～2	第14回全日本クラブ選手権大会	男子団体	千葉県	1386
			女子団体	白子町サニーコート、他	306
11	13～16	第26回日本リーグ	男子	広島県	80
			女子	広島県総合体育館	80
11	22～25	第3回ジュニアジャパンカップ	男子(U-14)	宮崎県 宮崎市生目の杜運動公園 テニスコート	36
			女子(U-14)		36
			男子(U-18)		38
			女子(U-18)		44
			男子(U-21)		32
			女子(U-21)		38
1	27	第53回全日本インドア選手権大会	男子	大阪府	24
			女子	大阪市中央体育館	24
2	16～17	日本リーグ入替戦	男子	名古屋市立	40
			女子	霧橋スポーツセンター	40
3	26～28	第19回都道府県対抗全日本中学生大会	男子団体	三重県	432
			女子団体	伊勢市営庭球場	432
			男子個人	三重県営サンアリーナ	384
			女子個人	皇學館大学体育館	384
3	29～30	第32回全日本高等学校選抜大会	男子団体	愛知県	288
			女子団体	日本ガイシスポーツプラザ	288
3	29～31	第7回全国小学生大会	男子5年生の部	千葉県 白子町テニスコート	320
			女子5年生の部		330
			男子(4年生以下の部)		320
			女子(4年生以下の部)		330

平成20年度 公認審判員認定者数

別表 2

平成21年3月31日現在

支部	マスター	マスター	1級		2級				ジュニア	合計
	レフェリー	アンパイヤー	新規	更新	新規	更新	高校	移行		
北海道	1	0	0	8	251	307	296	361	2,249	3,473
青 森	0	0	4	0	54	70	136	0	61	325
岩 手	0	1	3	14	111	251	77	1217	1644	3318
宮 城	3	0	0	1	47	127	214	16	155	563
秋 田	0	0	2	8	66	154	363	224	918	1735
山 形	0	0	1	0	66	80	443	164	381	1135
福 島	0	0	0	4	88	159	442	64	3037	3794
茨 城	0	0	0	12	117	92	656	8	198	1083
栃 木	0	0	0	3	55	69	519	18	57	721
群 馬	1	1	0	3	43	181	361	87	267	944
埼 玉	3	0	0	5	291	428	1653	25	174	2579
千 葉	2	0	0	4	170	438	1097	103	2629	4443
東 京	4	14	0	2	214	356	171	40	82	883
神奈川	2	2	0	4	184	302	363	207	5588	6652
山 梨	0	0	6	3	121	23	279	67	443	942
新 潟	2	0	0	5	0	80	271	329	2379	3066
長 野	4	1	0	4	116	231	605	5	86	1052
富 山	0	0	0	0	36	0	324	0	66	426
石 川	0	0	1	0	47	67	42	199	844	1200
福 井	0	0	0	0	30	31	71	6	35	173
静 岡	3	10	3	4	54	51	444	41	3778	4388
愛 知	3	3	0	4	157	299	81	0	51	598
三 重	2	1	0	12	53	176	66	59	156	525
岐 阜	0	0	0	0	108	144	221	12	302	787
滋 賀	0	0	0	2	23	77	553	0	150	805
京 都	2	0	0	1	152	106	446	16	266	989
大 阪	0	1	0	2	244	373	202	6	33	861
兵 庫	1	0	1	9	526	0	88	0	54	679
奈 良	0	0	0	1	73	363	473	0	30	940
和歌山	0	0	0	3	36	73	40	0	112	264
鳥 取	2	0	0	3	26	31	27	0	89	178
島 根	1	0	0	0	34	65	233	16	36	385
岡 山	6	3	0	5	64	70	32	0	102	282
広 島	1	1	0	8	101	157	946	15	138	1367
山 口	2	0	4	7	67	130	545	0	222	977
徳 島	1	0	0	15	18	43	199	0	98	374
香 川	6	0	1	7	84	25	206	22	129	480
愛 媛	0	0	0	4	30	187	69	12	270	572
高 知	0	0	0	4	21	18	129	12	24	208
福 岡	0	0	0	0	189	95	376	19	777	1456
佐 賀	6	0	1	3	17	40	150	3	74	294
長 崎	3	0	0	6	17	36	266	17	71	416
熊 本	0	0	0	3	120	54	553	163	614	1507
大 分	0	0	0	3	21	54	20	0	58	156
宮 崎	0	0	0	4	86	59	22	8	38	217
鹿児島	2	0	0	0	25	40	77	0	26	170
沖 縄	1	0	8	0	2	39	149	21	103	323
日本学連	0	0	0	0	244	133	0	0	0	377
合 計	64	38	35	190	4,699	6,384	14,996	3,582	29,094	59,082

平成20年度 技術等級認定者数

平成21年3月31日現在

別表 3

支部名	1級	2級	3級	4級	Sp	Ex	S-sp	S-ex	名誉指導員	Ma	合計
1 北海道	19	41	45	0	18	6	0	0	0	0	129
2 青森県	11	27	31	0	27	0	0	0	0	0	96
3 岩手県	14	36	52	18	15	1	1	0	4	0	141
4 宮城県	17	26	53	1	12	2	1	0	0	0	112
5 秋田県	6	4	68	18	5	0	0	0	0	2	103
6 山形県	2	9	55	0	12	0	0	0	0	0	78
7 福島県	1	18	144	0	14	0	0	0	0	0	177
8 茨城県	28	28	83	67	17	0	0	0	0	0	223
9 栃木県	8	96	44	30	15	0	0	0	0	0	193
10 群馬県	10	38	40	61	20	0	0	0	0	0	169
11 埼玉県	42	100	121	143	21	1	0	1	0	0	429
12 千葉県	1	26	30	46	10	4	0	2	0	0	119
13 東京都	128	20	60	35	2	6	2	2	0	0	255
14 神奈川県	6	46	44	0	11	2	0	3	0	0	112
15 山梨県	16	91	105	122	16	0	0	0	0	0	350
16 新潟県	7	16	0	0	0	0	0	0	0	0	23
17 長野県	1	6	114	2,195	3	0	2	0	0	0	2,321
18 富山県	0	0	16	48	12	0	0	0	0	0	76
19 石川県	6	24	28	23	2	1	0	2	0	0	86
20 福井県	2	10	58	0	2	2	0	0	0	0	74
21 静岡県	2	13	69	13	9	3	0	0	0	0	109
22 愛知県	9	85	53	141	14	4	1	1	0	0	308
23 三重県	7	31	67	16	22	4	0	0	0	0	147
24 岐阜県	12	41	76	17	1	2	2	0	0	0	151
25 滋賀県	12	24	48	13	12	0	0	0	0	0	109
26 京都府	4	43	59	4	7	5	0	0	0	0	122
27 大阪府	20	74	77	55	11	0	0	3	0	0	240
28 兵庫県	19	48	45	73	6	1	4	1	0	0	197
29 奈良県	1	17	44	0	8	3	0	0	0	0	73
30 和歌山県	4	4	55	169	15	0	2	0	0	0	249
31 鳥取県	2	9	22	27	2	0	0	2	0	0	64
32 島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33 岡山県	6	37	55	0	20	0	0	0	0	0	118
34 広島県	15	27	30	27	12	1	0	0	0	0	112
35 山口県	12	24	62	5	5	2	0	0	0	0	110
36 徳島県	6	8	23	0	5	1	0	0	0	0	43
37 香川県	0	18	20	6	2	3	0	0	0	0	49
38 愛媛県	11	29	28	27	17	0	0	0	0	0	112
39 高知県	5	12	4	27	4	0	0	0	0	0	52
40 福岡県	4	8	59	0	12	7	1	0	0	0	91
41 佐賀県	1	4	45	16	9	0	0	0	0	0	75
42 長崎県	4	10	27	13	1	0	0	0	0	0	55
43 熊本県	3	120	390	400	0	0	0	0	0	0	913
44 大分県	0	0	16	16	0	0	0	0	0	0	32
45 宮崎県	1	70	71	0	6	0	0	0	0	0	148
46 鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47 沖縄県	1	11	68	0	12	0	0	1	0	0	93
48 日本学連	23	0	0	0	72	23	0	0	0	0	118
合計	509	1,429	2,704	3,872	518	84	16	18	4	2	9,156

別表4

平成20年度会員登録数(団体数・会員数)

平成21年3月31日

No	支部名	指導者	一般		小学生		中学生		高校生		高専		学連		合計	
		会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数	団体数	会員数
1	北海道	98	164	2,569	29	563	281	7,993	161	3,640	3	67	0	0	638	14,930
2	青森県	73	50	662	13	234	105	4,354	44	1,077	1	11	0	12	213	6,423
3	岩手県	196	59	1,321	35	586	146	5,113	79	2,284	1	22	0	6	320	9,528
4	宮城県	38	70	843	18	340	165	2,759	85	2,425	2	28	0	28	340	6,461
5	秋田県	161	34	559	12	360	81	3,055	51	1,382	0	11	0	0	178	5,528
6	山形県	45	33	576	18	441	74	3,253	46	1,422	1	0	0	0	172	5,737
7	福島県	143	71	885	28	615	173	7,438	79	1,927	1	0	0	0	352	11,008
8	茨城県	136	64	973	15	469	199	9,829	80	2,026	1	9	0	19	359	13,461
9	栃木県	4	42	713	17	431	133	5,805	51	1,335	0	5	1	31	244	8,324
10	群馬県	11	47	1,049	18	564	159	7,723	55	1,398	1	12	1	5	281	10,762
11	埼玉県	62	238	4,361	31	1,092	362	20,657	130	4,437	0	0	0	40	761	30,649
12	千葉県	221	116	2,237	19	494	337	15,828	114	3,022	0	0	1	9	587	21,811
13	東京都	97	138	3,112	21	537	356	10,530	190	4,430	0	0	0	41	705	18,747
14	神奈川県	126	121	1,417	11	355	302	14,709	132	2,925	0	0	0	20	566	19,552
15	山梨県	22	54	647	12	333	64	2,144	33	985	0	0	0	35	163	4,166
16	新潟県	91	69	1,060	19	476	152	5,131	64	1,404	1	15	0	5	305	8,182
17	長野県	37	24	972	15	454	120	4,734	71	1,589	1	26	0	2	231	7,814
18	富山県	24	23	436	16	482	62	2,487	30	863	0	0	0	0	131	4,292
19	石川県	6	56	746	18	433	75	3,475	42	1,138	2	14	1	1	194	5,813
20	福井県	22	37	555	6	163	41	1,408	18	632	1	15	0	17	103	2,812
21	静岡県	62	125	1,650	20	669	318	14,363	92	1,721	1	25	0	0	556	18,490
22	愛知県	27	146	2,903	20	723	345	19,182	145	5,608	0	1	0	2	656	28,446
23	三重県	24	47	658	16	309	158	6,811	50	1,476	1	13	0	7	272	9,298
24	岐阜県	7	59	1,007	27	593	260	7,347	50	1,797	0	6	1	0	397	10,757
25	滋賀県	12	25	535	9	313	40	555	39	1,531	0	0	1	0	114	2,946
26	京都府	13	80	833	15	332	127	4,692	53	1,399	0	0	1	1	276	7,270
27	大阪府	153	102	1,978	18	314	244	3,224	199	3,354	0	0	0	6	563	9,029
28	兵庫県	65	83	1,604	13	175	305	16,575	156	5,106	2	41	0	2	559	23,568
29	奈良県	4	32	886	8	158	61	2,493	27	924	0	0	0	15	128	4,480
30	和歌山県	14	54	696	12	268	104	3,734	36	1,051	0	26	0	0	206	5,789
31	鳥取県	10	24	389	18	276	48	1,448	25	561	1	37	0	0	116	2,721
32	島根県	20	49	479	10	226	50	1,924	41	943	1	24	0	11	151	3,627
33	岡山県	52	71	655	13	231	124	4,396	66	2,099	1	23	0	0	275	7,456
34	広島県	84	112	1,497	17	309	123	3,843	101	2,851	1	45	2	7	356	8,636
35	山口県	42	62	1,069	9	358	111	4,628	81	1,768	4	50	0	3	247	7,869
36	徳島県	40	24	456	9	111	103	2,507	31	616	1	33	0	0	168	3,763
37	香川県	9	26	383	8	191	55	2,549	29	704	1	7	0	3	119	3,846
38	愛媛県	55	33	583	11	307	138	4,771	66	1,472	1	0	0	3	249	7,191
39	高知県	27	28	392	10	113	44	1,337	23	493	0	2	0	10	105	2,374
40	福岡県	206	75	1,405	16	279	174	5,947	109	2,709	2	80	0	24	376	10,650
41	佐賀県	133	19	444	13	209	74	3,012	40	844	0	0	0	0	146	4,842
42	長崎県	53	50	1,043	11	263	166	6,253	107	2,338	1	20	0	2	335	9,972
43	熊本県	185	61	978	16	272	152	5,439	62	1,509	2	53	0	19	293	8,455
44	大分県	78	49	747	11	131	102	2,860	28	715	0	5	0	1	190	4,537
45	宮崎県	106	59	952	19	451	165	3,967	46	1,140	1	29	0	8	290	6,653
46	鹿児島県	142	104	1,193	28	291	217	5,246	105	1,629	0	41	0	4	454	8,546
47	沖縄県	55	20	317	6	114	53	1,675	34	543	1	4	0	0	114	2,708
48	日本学連	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	10	879	7,889	879	7,901
49	日本連盟	0	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
合計		3,291	3,130	51,436	754	17,408	7,248	279,203	3,376	87,243	38	810	888	8,288	15,434	447,679
昨年度		0	3,086	54,239	732	17,415	6,827	269,939	3,270	91,165	14	385	521	7,543	14,450	440,686